

令和5年度事業報告書



令和6年5月10日発行



(令和5年12月25日敬愛ホームクリスマス会)

社会福祉法人敬愛会 介護施設

特別養護老人ホーム	敬愛ホーム
高齢者グループホーム	ウエルケア立川
小規模多機能施設	ウエルケア国立
高齢者介護施設	ウエルケアひだまり
特別養護老人ホーム	ほゝえみ
南台シニアセンター	敬愛の森
上砂地域福祉サービスセンター	



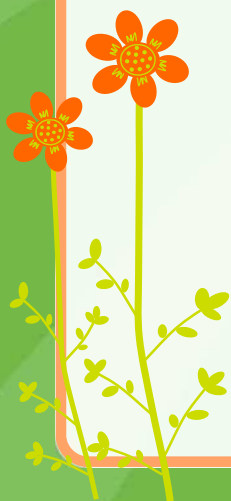
令和5年度事業報告書

特別養護老人ホーム

敬愛ホーム



施設長 深澤 英輝



I. 事務報告

1. 第三者評価結果報告

評価機関	特定非営利活動法人あす・ねっと	
契約日	2023年	12月 5日
利用者調査票配布日(実施日)	2023年	12月 5日
利用者調査結果報告日	2024年	2月 13日
自己評価の調査票配布日	2023年	12月 5日
自己評価結果報告日	2024年	2月 13日
訪問調査日	2024年	2月 20日
評価合議日	2024年	3月 7日
コメント (利用者調査・事業評価の工夫点、補助者・専門家等の活用、第三者性確保のための措置などを記入)	本評価は標準の評価方式を採り、3名の評価員が担当した。利用者調査は聞き取り調査と家族へのアンケート方式の二つの方式を採用した。聞き取り調査は補助者を含め4名で実施した。職員への調査票は事業所内に設置した回収箱を評価機関が直接回収する方法を取った。また、本事業所へは各設問の回答を数量化し、比較分析、グラフ化して集計報告を行った。利用者調査では、昨年度調査や東京都平均との比較そして属性別集計などを行って、当事業所の特徴を表示した。事業評価についても同様に評価項目、標準項目について数量化分析を行った。	
利用者総数(人)	30人	
福祉サービス第三者評価結果は「とうきょう福祉ナビゲーション」のホームページで閲覧できます。 http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/ 敬愛のホームページでも閲覧できます。 http://www.keiaikai.org/home/		

2. 職員研修報告

年 月	内 容	
令和5年	4月	安全対策研修/BCP研修
	5月	感染症机上訓練
	6月	身体拘束・虐待防止研修/BCP机上訓練
	7月	認知症研修/感染症研修
	8月	身体拘束研修会/褥瘡研修
	9月	虐待防止研修会/看取り研修会
	10月	事故対策研修
	11月	感染症研修
	12月	福祉避難所研修/BCP研修
	12月	身体拘束研修
令和6年	1月	BCP他法人・地域連携
	2月	ハラスメント研修
	3月	安全対策研修

3. 連絡会・外部研修への参加

年 月	内 容	
令和5年	4月	立川市介護保険運営協議会委員 東社協 制度検討委員会
	5月	東京都高齢者福祉施設協議会 立川市社会福祉法人地域貢献活動推進ネットワーク
		立川市小地域ケア会議
	6月	東社協 制度検討委員会 立川市高齢者福祉施設会
		立川市介護保険運営協議会委員
	7月	立川市 計画策定調査検討会 立川市小地域ケア会議
		立川市 計画策定調査検討会
	8月	立川市 計画策定調査検討会
	9月	立川市 計画策定調査検討会

	10月	立川市 計画策定調査検討会 立川市 主任ケアマネ地域包括ケア委員会
	11月	立川市 計画策定調査検討会 立川市 主任ケアマネ地域包括ケア委員会 東社協 制度検討委員会
	12月	立川市 介護保険運営協議会委員 東社協 制度検討委員会 立川市社会福祉法人地域貢献活動推進ネットワーク
令和6年	1月	立川市 計画策定調査検討会 立川市 主任ケアマネ地域包括ケア委員会 立川市社会福祉法人地域貢献活動推進ネットワーク
	2月	立川市 主任ケアマネ地域包括ケア委員会 立川市 介護保険運営協議会委員
	3月	立川市 主任ケアマネ地域包括ケア委員会

※ 立川市運営協議会・東社協制度検討委員会の任期... 令和6年6月まで

4. 会議・委員会の実施状況

項目	回数	参加人数	参加職種
職員会議 (研修会含む)	毎月1回	各回 6~10名	施設長、介護職員、看護師 機能訓練士
事故検討会議	毎月1回	各回 6~10名	施設長、介護職員、看護師 機能訓練士
サービス担当者会議	毎月 1~2回	毎回 3~4名	生活相談員、居室担当職員 看護師、機能訓練士、ご家族
BCP委員会 (災害・感染)	各1回	5名	栄養士、看護師、介護職員 機能訓練士、施設長
感染症委員会	4回	3~4名	栄養士、看護師、介護職員 機能訓練士、施設長
身体拘束廃止委員会	4回	3~4名	看護師、介護職員、機能訓練士 施設長
虐待防止委員会	2回	3~4名	看護師、介護職員、機能訓練士 施設長
安全管理体制委員会	1回	3~4名	栄養士、看護師、介護職員 機能訓練士、施設長
給食会議	6回	3~4名	栄養士、看護師、介護職員 機能訓練士、施設長

5. 地域交流活動(他法人・地域交流)

年月	内容	
令和5年	4月	社会福祉法人 櫻会との法人間の災害時応援協定締結確認 令和5年度の予定表作成
	5月	LIFEについての情報交換・勉強会 (櫻会とオンライン開催)
	6月	コロナ感染より学びの情報交換 (櫻会とオンライン開催)
	7月	看取りについての方法等の共有 (櫻会とオンライン開催)
	8月	ハラスメントについての実績確認及び意見交換 (櫻会とオンライン開催)
	9月	更新状況のチェック・体制連携方法の確認 (櫻会とオンライン開催)
	10月	事故防止対策についての研修及び意見交換 (櫻会とオンライン開催)
	11月	各種委員会の取り組み方 (櫻会とオンライン開催)
令和6年	3月	合同消防訓練-敬愛ホームにて消化訓練・通報訓練 (消防・櫻会と地域の方と合同)

Ⅱ 看護・介護グループ実績報告

1. 入退所状況

令和5年度の入所者は2名、退所者は2名でした。

2. ご利用者の処遇・その他

(1)事故防止

- 毎月事故防止委員会を開催し、大小の事故やヒヤリハットの検証及びその対策を検討しました。職員全員で原因や予防策などについてカンファレンスを行い、その記録を全職員が閲覧し情報を共有するようにしました。

(2)個別ケアについて

- 居室担当者が中心となって情報を集約し、各利用者様のケアについて話し合う担当者会議を定期的に行いました。感染予防に時間が多くとられ、生活におけるリハビリテーションが中心となってしまい、個別ケアに多くは繋がらない状況... 個別ケアの時間の捻出の再調整し、取り組み方法を見直す。

(3)ご利用者様の健康管理

- バランスのとれた食事を中心に毎朝のラジオ体操やベランダや中庭の散歩、機能訓練士による個別の訓練により、身体機能の維持を図りました。その結果、年内は体調を崩される方はほとんどありませんでした。
※ 受診等外出しなければならない状況の際には抗原検査実施

(4)感染症対策

- 新型コロナウイルスが5類に分類されたが、引き続き、近隣の施設からの感染の情報によりご家族や外部業者等への面会を制限する。令和6年1月より徐々に緩和し、情勢を確認する。また「ウツサナイ」対策を継続しながら予防に取り組む。内部でも、職員がウイルスを持ち込まないことを念頭に、出勤前、抗原検査、週1回のPCR検査、検温、手洗い、消毒、咳エチケット等の対応を徹底しております。※ 令和5年度も引き続きご利用者の新型コロナウイルス陽性者を1名もだすことなく過ごせました。

(5)業務改善

- 今年度もコスト削減として、電気使用について取り組んできました。感染対策における換気もありましたが、年間の使用量もあげることなく全体的にも節電効果が数字的に現れました。
- 給湯設備・エアコン設備のメンテナンス・修理・修繕を行い安定した環境の提供を維持できるように対応を行う。

3. 新型コロナウイルス感染者数

	陽性者	濃厚接触者
利用者	0人	0人
スタッフ	2人	0

令和5年度もご利用者の陽性者「0」

4. 利用者介護度別構成

介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男性	0名	1名	1名	1名	1名	4名
女性	0名	3名	8名	10名	5名	26名
合計	0名	4名	9名	11名	6名	30名

平均要介護度： 3.63

5. 利用者年齢構成

区 分	性 別		計	備 考
	男性	女性		
70歳未満	0名	1名	1名	最高年齢 男性 99歳 女性 102歳
70歳～74歳	0名	0名	0名	
75歳～79歳	0名	0名	0名	最低年齢
80歳～84歳	1名	6名	7名	
85歳～89歳	0名	6名	6名	
90歳～94歳	2名	8名	10名	
95歳～99歳	1名	3名	4名	男性 81歳 女性 70歳
100歳以上	0名	2名	2名	
計	4名	26名	30名	平均年齢 89.5歳

6. 在所期間

入所期間	1月以内	1月超～ 6か月以 内	6月超～ 1年以内	1年超～ 3年以内	3年超～ 5年以内	5年超
男性	0名	0名	0名	2名	1名	1名
女性	0名	1名	1名	11名	9名	4名
合計	0名	1名	1名	13名	10名	5名

平均 3.58 年

7. 退所者の状況

年 月	性別	年齢	退所理由
令和5年9月	女	94歳	看取り
令和6年1月	女	80歳	大動脈解離→ご逝去

8. 利用者の状況

(1) 居室の状況

定員30名 ショートステイ用2名
4人部屋 8室 そのうちショートステイ用に2床

(2) 入浴の状況

入浴形態	個浴、ミスト浴、シャワー浴
時間・回数	9:30～11:50 1週間に2回入浴
備考	その日の体調や行事などの関係で入浴日や時間を変更することもあり。また、医務指示にて入浴に代わり清拭実施することもあり。

(3) 理髪の状況

月	人数	月	人数
4月	14名	10月	16名
5月	14名	11月	16名
6月	18名	12月	9名
7月	21名	1月	16名
8月	17名	2月	0名
9月	19名	3月	16名

(5) 歯科往診

往診日：毎週火曜日
 歯科医師 ・ 山下歯科医院 ・ 勝沼歯科
 ・ 美松デンタルクリニック
 歯科衛生士：3名

(6) 疾患分類

疾患名	性別		
	男性	女性	計
認知症	2名	22名	24名
高血圧症	2名	15名	17名
緑内障	0名	1名	1名
白内障	1名	2名	3名
脳出血	0名	3名	3名
貧血	1名	4名	5名
脳梗塞	2名	3名	5名
糖尿病	2名	3名	5名
パーキンソン病	0名	0名	0名
統合失調症	0名	1名	1名

(7) 入院状況

年	月	性別	年齢	入院理由	入院期間
令和5年	4月	女	96歳	大腿骨頸部骨折	7日
令和5年	7月	女	84歳	膀胱炎	9日
令和5年	8月	女	100歳	大腸ポリープ	26日
令和5年	11月	女	88歳	胸水	9日
令和5年	12月	女	98歳	喘息	14日
令和5年	12月	女	83歳	潰瘍	32日
令和6年	1月	女	81歳	大動脈解離	2日
令和6年	1月	女	90歳	類天疱瘡	15日
令和6年	2月	女	83歳	Spo2低下	21日
令和6年	4月	女	86歳	右大腿骨頸部骨折	29日

(8) 施設内外通院状況

科	受診者	科	受診者
内科	38名	脳外科	4名
皮膚科	15名	乳腺外来	2名
耳鼻咽喉科	3名	眼科	1名
外科/消化器	0名	整形外科	15名

※ 嘱託医による内科診療... 年間 49日

(9) 看取り状況

年度	人数
令和5年度	1名
令和4年度	5名
令和3年度	11名

(10) 救急車要請件数

年度	件数
令和5年度	3件
令和4年度	2件
令和3年度	2件

9. 機能回復訓練

機能訓練士(柔道整復師)が中心となり、利用者1人ひとりに即した多様な機能回復訓練を実施しました。

(1) 個別機能訓練

リハビリルームや廊下、平行棒を使って以下のようなメニューで利用者全員に機能回復訓練を実施しました。

- ① 上肢・下肢などの関節可動域運動
- ② 歩行訓練(シルバーカー、歩行器も使用)
- ③ 立位訓練
- ④ 筋力トレーニング

成果として、運動を行うことで浮腫みが軽減し、立位保持に改善が見られる利用者がいて部分的ではあるが効果がみられました。

10. 基本的生活

(令和6年3月31日現在)

(1) 食事状況

性別	自立	要介助				合計
		一部介助	全介助	経管栄養	小計	
男性	2名	2名	0名	0名	2名	4名
女性	20名	3名	3名	0名	6名	26名
計	22名	5名	3名	0名	8名	30名

(2) 排泄状況

性別	自立 (トイレ・ PTトイレ利用 者)	要介助				合計	
		トイレ誘導 (確認・指示含む)		オムツ介助	留置 カテーテル		小計
		内夜間オムツ					
男性	2名	1名	1名	1名	0名	4名	
女性	4名	14名	9名	8名	0名	26名	
計	6名	15名	10名	9名	0名	30名	

(3) 入浴状況

性別	自立	要介助		入浴形態			合計
		全介助	半介助	ミスト浴	個浴	シャワー浴	
男性	1名	2名	1名	2名	2名	0名	4名
女性	0名	11名	15名	11名	15名	0名	26名
計	1名	13名	16名	13名	17名	0名	30名

(4) 洗面・更衣状況

性別	洗面			更衣		
	自立	一部介助	全介助	自立	一部介助	全介助
男性	1名	3名	2名	1名	1名	2名
女性	6名	11名	8名	4名	12名	10名
計	7名	14名	10名	5名	13名	12名

(5) 移動状況

性別	自立				要介助			
	歩行	杖 シルバーカー 使用	車椅子 使用	小計	手引き 介助	歩行器 介助	車椅子 介助	小計
男性	2名	0名	0名	2名	0名	1名	2名	3名
女性	2名	2名	4名	8名	3名	1名	14名	18名
計	4名	2名	4名	10名	3名	2名	16名	21名

11. 誕生会実績報告

その月にお誕生日を迎えたご利用者様を主役として、お洒落やお化粧をしていただきお祝いのセレモニーを行いました。午前中2階食堂にご利用者様全員が集い、みんなで祝いました。該当ご利用者様のご紹介をし、施設長よりお祝いの言葉と手作りのプレゼントカードを贈呈いたしました。ご昼食には豪華なお祝い膳を召し上がっていただきました。

月	人数	月	人数
4月	1名	10月	1名
5月	2名	11月	2名
6月	6名	12月	0名
7月	3名	1月	3名
8月	7名	2月	3名
9月	0名	3月	3名

12. 面会 今年度はリモート面会「0」回

月	回数	月	回数
4月	8回	10月	10回
5月	13回	11月	8回
6月	4回	12月	9回
7月	14回	1月	11回
8月	8回	2月	15回
9月	6回	3月	14回

12. 地域交流・慰問ボランティア

月 日	人数	参加者	依頼先
令和5年9月	2	2	一番町傾聴クラブ
令和5年10月	2	2	一番町傾聴クラブ
令和5年11月	2	2	一番町傾聴クラブ
令和6年1月	3	3	一番町傾聴クラブ
令和6年2月	2	2	一番町傾聴クラブ
令和6年3月	2	2	一番町傾聴クラブ

13. クラブ活動

クラブ名	参加人数	実施日(曜日/回数)	内 容
カラオケ	毎回15~6名程	毎週月曜日	2FのカラオケDVDを使い、懐かしい曲、好きな曲を各々歌っていただく。
体操	ラジオ体操(創作体操)	原則毎日	ラジオ体操だけでなく補助体操(首や、両上肢の屈曲・伸展・ストレッチ等)や創作体操(歌や踊り、口腔体操、手遊び等)を加えて楽しく行なう。
習字	毎回7~8名程	毎月1回	季節に合わせたお手本を見て習字をし、壁に展示する。
手芸	毎回5~6名程	毎月1回	塗り絵をしたり、季節に合わせた貼り絵(千切り絵や折り紙などを使った装飾)を共同制作し壁に飾る。参加されなかった方にも季節感を味わっていただく。
鑑賞会	毎回10名程	毎月1回	1Fリハビリ室の大画面にて歌謡曲や紅白歌合戦・年忘れにっぽんの歌等、通信を活用した鑑賞会を開催

14. 職場体験学習受入

月 日	人数	日数	依頼先
令和5年7月6日~7月12日	2人	5日	立川市立 立川第5中学校

15. 介護福祉士養成校実習受入

月 日	人数	日数	依頼先
令和6年1月30日~2月9日	2人	9日	多摩リハビリテーション学院

16. 消防・避難訓練

年月日	項目	参加状況	内容
令和5年4月5日	設備点検	職員2名	新人職員研修:消火栓、消火器、通報装置等の点検、確認
令和5年6月14日	避難訓練	職員6名 利用者15名	日中想定避難訓練を実施
令和5年9月19日	避難訓練	職員6名 利用者15名	夜間想定避難訓練を実施
令和5年9月28日	設備点検	職員2名	新人職員研修:消火栓、消火器、通報装置等の点検、確認
令和6年3月25日	総合訓練	職員6名 利用者30名	災害応援協定に基づく消防合同訓練及び発生時の対応についてのミーティングを実施
令和6年3月25日	総合訓練 (自治会協定)	職員4名 他法人・地域	災害応援協定を締結している西砂ホームの職員と地域の方との消防署との合同訓練実施。* 消防署から借用した模擬消火器を活用し訓練・通報訓練を実施

17. その他・BCP関連

年月日	項目	参加状況	内容
令和5年4月12日	集合研修 (BCP)	職員12名	災害・感染症... 説明
令和5年4月26日	委員会 (BCP)	職員6名	見直し調整・確認
令和5年5月23日	委員会 (BCP)	職員6名	令和5年度BCP災害研修1について
令和5年5月24日	委員会 (BCP)	職員7名	新型コロナウイルス 情勢・情報共有・対応対策 BCP感染症研修1について
令和5年6月14日	机上訓練 (BCP)	職員11名	災害... 訓練
令和5年12月22日	集合研修 (BCP)	職員10名	災害... 研修
令和5年12月22日	集合研修 (福祉避難所)	職員11名	福祉避難所としての機能・役割等の周知と説明
令和6年1月10日	集合研修 (BCP他法人・地域連携)	職員10名	災害、感染症発生時に置ける他法人、地域との連携について

Ⅲ 給食・栄養管理報告

1. 敬愛ホームの食事方針

- (1) 栄養のバランスを基本とし、季節の材料を取り入れ、変化に富んだ食事の提供をしました。
- (2) 献立に家庭の味を取り入れました。
- (3) 日本の伝統ある行事食を積極的に取り入れました。
- (4) ご利用者様の嗜好を配慮し、また食べられない食材は代替食を提供しました。
- (5) ご利用者様の健康状態、レベルに合わせた食事形態を提供しました。

2. 栄養ケアマネジメント

ご利用者様の低栄養状態を把握、評価、判定し、個別に対応し、安全で衛生的な食事、経腸栄養による栄養補給、栄養食事相談など、多職種協働により栄養ケアを実施しました。栄養状態の改善を通じて、生活機能の維持、尊厳ある事故表現に協力できました。

3. 栄養サービス

食事の開始時間

基本的には、朝食7時30分から、昼食 12時から、夕食 18時からですが、ご利用者様の希望や体調により食事時間を選択することが出来るようにしました。

食事場所

基本的には食堂です。

ご利用者様の希望により、居室、面会場所、中庭にて食事を取ることも出来ます。

4. 給食の内容

	食 糧	内 容
一般食	主食	米飯 粥食 パン 麺類
	副食	常菜 一口大 刻み 極刻み ミキサー
特別食	成人病発熱食	・ 水分 ミネラル補給 ・ 一般食のうち消化の良いものを提供する。 ・ 口当たりの良いものや個別嗜好食
	嚥下困難食	・ 状態に応じ全粥、七分粥、五分粥、重湯 お茶ゼリー ・ ミキサー食 とろみ食
	食欲不振食	・ 通常の食事の量を少量にして、徐々に増加させていく ・ 個人の嗜好と状態に合わせ、日々変化をつける。 ・ 褥瘡予防のため、たんぱく質ミネラル強化食を提供する。
	下痢食 (胃腸疾患、急性下痢 慢性下痢)	・ 下痢が激しいときは、絶食し水分補給をする。 ・ 下痢が止まるまで油分を制限する。 ・ 症状に応じて三分、五分、十分粥にする。 ・ 嗜好を考慮し消化の良いものを提供する。 ・ 冷たい飲み物、香辛料を控える。
	代替食	・ 嗜好的に食べられない献立 ・ アレルギー体質で食べられない献立 ・ 嚥下困難で食べられない献立の場合、代替のものを提供
	減塩食 (高血圧、腎臓病、心臓病)	・ 塩分制限食(医師の指示に基づく) ・ 酸味、香辛料などを取り入れ、味覚的な満足を欠かさないようにする。
	糖尿食	・ エネルギー制限食(医師の指示に基づく)
低脂肪食(膵臓食)	・ 脂質制限食(医師の指示に基づく)	

5. 年間栄養摂取量

(1) 食品群別 (嗜好品除く)

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

食品群名		食品 構成	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間	
1. 穀類	米	130	127	129	134	128	129	126	124	130	127	133	132	134	129	
	パン類	17	17	17	19	18	14	19	18	16	13	18	17	18	17	
	めん類	20	20	30	12	24	24	26	28	17	26	16	24	21	22	
	その他穀類・堅果物	5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	
2. いも類	じゃがいも類	40	42	34	33	36	35	39	35	36	31	41	36	41	37	
	こんにゃく類	0	8	7	5	7	5	5	6	3	2	2	3	3	5	
3. 砂糖類		15	7	6	6	6	7	6	6	6	6	7	6	7	6	
4. 菓子類		15	5	8	5	5	6	5	6	8	6	9	7	6	6	
5. 油脂類	動物性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	植物性	10	6	6	6	5	4	5	6	4	5	7	5	6	5	
6. 豆類	みそ	15	17	17	18	17	17	16	17	17	15	18	19	17	17	
	豆・大豆製品	30	50	52	57	60	64	46	58	51	53	62	62	48	55	
7. 魚介類	生物	45	51	54	52	41	43	50	47	53	49	50	46	55	49	
	塩蔵・缶詰	3	6	7	10	8	11	10	13	6	9	5	7	7	8	
	水産練製品	10	25	23	21	32	23	20	26	24	24	30	21	24	24	
8. 鳥獣肉類	生物	45	42	46	48	40	46	47	39	45	49	42	42	50	45	
	その他加工品	2	9	6	7	10	8	9	7	8	9	9	7	11	8	
9. 卵類		15	30	26	27	19	28	28	16	28	27	27	30	26	27	26
10. 乳類	牛乳	120	59	57	56	58	52	13	59	59	59	66	69	61	56	
	その他乳類	20	9	15	9	13	4	12	3	10	10	8	8	7	9	
11. 野菜類	緑黄色野菜	120	131	125	134	126	129	13	126	124	123	126	124	137	118	
	漬物	8	9	9	7	8	9	18	8	8	9	8	8	8	9	
	その他野菜類	230	220	205	211	218	226	16	217	215	205	212	220	205	198	
12. 果物類		50	62	55	68	64	61	68	60	59	62	55	63	61	62	
13. 海草類		3	4	4	5	6	7	5	3	4	4	4	3	3	4	
14. 調味料		30	45	43	38	39	36	41	41	37	38	43	49	44	41	
15. 調理加工品		10	18	22	18	22	14	23	19	17	22	19	20	16	19.2	

(2) 年間栄養摂取量 (嗜好品除く)

成分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
エネルギー kJ	1373	1405	1379	1386	1371	1426
蛋白質 g	55.2	55.6	55.2	55.7	56.3	57.7
脂質 g	40.7	39.7	38.3	40.8	39.4	42.8
糖質 g	192.9	200.6	199	196	194.7	199.4
ナトリウム mg	3162	3106	3211	3165	3122	3241
カルシウム mg	754	723	727	751	747	769
ビタミンA レチノール当量	640	601	641	637	604	630
ビタミンB1 mg	0.71	0.73	0.72	0.72	0.76	0.77
ビタミンB2 mg	0.78	0.75	0.79	0.8	0.82	0.86
ビタミンC mg	102	95	98	107	109	104
塩分 g	8	7.7	8.1	7.7	7.9	8.2
穀類 エネルギー比 %	38.7	40.9	40.4	39.5	39.5	38.1
脂質 エネルギー比 %	16.7	25.4	25	26.5	25.9	27
動物性蛋白質比 %	52	45.3	53.1	52.4	52.4	52

成分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	基準値
エネルギー <small>kcal</small>	1387	1378	1416	1432	1422	1470	1404	1300
蛋白質 <small>g</small>	55.4	56.7	56.8	58.5	56.9	58.6	57	50
脂質 <small>g</small>	42.8	39.3	44	40.6	40.9	44	41	33
糖質 <small>g</small>	191.1	195.7	193	203.7	202.9	205.1	198	200
ナトリウム <small>mg</small>	3026	3273	3136	3351	757	765	2776	600
カルシウム <small>mg</small>	786	751	761	770	0.75	0.78	628	0.7
ビタミンA <small>レチ当量</small>	654	599	616	662	mg	0.7	0.7	0.74
ビタミンC <small>mg</small>	94	104	98	101	102	108	102	90
塩分 <small>g</small>	7.6	8.3	7.8	8.4	7.8	8.2	8	9
穀類 エネルギー比 <small>%</small>	37.5	39.7	38.9	39.5	40.1	39.5	39	41
脂質 エネルギー比 <small>%</small>	16	25.7	28	16.4	25.9	15.9	23	23
動物性 蛋白質比 <small>%</small>	53.1	54.3	53.3	51.3	50.6	53.9	52	50

6. 食品構成基準量と摂取量

食品群名	食料構成		食品群名	食料構成			
	基準量	摂取量平均		基準量	摂取量平均		
1. 穀類	米	130	128	8. 鳥獣 肉類	生物	40	47
	パン類	17	17		その他加工品	2	9
	めん類	20	21	9. 卵類		30	27
	その他穀類・堅果物	5	1		10. 乳類	牛乳	120
2. いも類	じゃがいも類	40	43	その他乳類		30	8
	こんにやく類	0	2	11. 野菜 類	緑黄色野菜	120	129
3. 砂糖類		15	7		漬物	8	8
	4. 菓子類		15		7	その他野菜類	230
5. 油脂類		動物性	0	0	12. 果物類	50	63
	植物性	13	6	13. 海草類	3	4	
6. 豆類	みそ	17	17	14. 調味料	30	41	
	豆・大豆製品	30	55	15. 調理加工品	10	17	
7. 魚介類	生物	40	48				
	塩蔵・缶詰	7	7				
	水産練製品	10	22				

7. 行事食献立一覧

(1) 行事

年 月 日	行事名	献立(内容)
令和5年 4月 1日	開設記念日	赤飯 清まし汁 天ぷら盛り合わせ 信田巻と野菜の煮物 茶碗蒸し メロン
令和5年	5月 14日	母の日 鮭御飯 清まし汁 天ぷら 生揚げと野菜の煮物 茶碗蒸し キウイ&オレンジ
	6月 18日	父の日 山菜おこわ 清まし汁 やわらかとんかつ 生揚げと野菜の煮物 キウイ&オレンジ
	7月 7日	七夕 七夕そうめん 天ぷら・かき揚げ 卵豆腐 すいか
	7月 30日	土用の丑の日 うなぎ蒲焼丼 清まし汁 豆腐のサラダ キウイフルーツ

	8月 日	夏祭り(夕食)	コロナ渦により中止
	9月 18日	敬老会	赤飯 清まし汁 天ぷら盛り合わせ かじきと野菜の煮物 茶碗蒸し メロン
	12月 24日	クリスマス会	五目寿司 清まし汁 天ぷら盛り合わせ 鶏の照焼き 信田巻と野菜の煮物 茶碗蒸し メロン
	12月 31日	年越しそば	年越しそば(かき揚げ)卵豆腐 洋梨缶
令和6年	1月 1日	元旦	赤飯 清まし汁 天ぷら盛り合わせ 花高野豆腐と野菜の煮物 おせち 茶碗蒸し メロン
	1月 2日	正月	ピース御飯 清まし汁 鰯の照り焼き 五目豆 クリームあんみつ
	1月 7日	七草粥	七草粥 清まし汁 赤魚の煮付 白和え みかん
	2月 3日	節分	五目寿司 清まし汁 野菜コロッケ&しゅうまい かじきと野菜の煮物 苺フルーチェ
	3月 3日	ひな祭り	ちらし寿司 清まし汁 天ぷら盛り合わせ 生揚げと野菜の煮物 茶碗蒸し キウイ&パイン缶

(2)お誕生日会

令和5年	4月 26日	都合により誕生日の行事食はなし 誕生日ケーキのみの提供
令和5年	5月 25日	筍御飯 清まし汁 海老フライ&鶏唐揚 湯葉団子と野菜の煮物 クリームあんみつ
	6月 29日	赤飯 清まし汁 天ぷら盛り合わせ 信田巻と野菜の煮物 茶碗蒸し 苺フルーチェ
	7月 27日	赤飯 清まし汁 天ぷら盛り合わせ 信田巻と野菜の煮物 茶碗蒸し キウイ&オレンジ
	8月 24日	鮭御飯 清まし汁 海老フライ&鶏唐揚 生揚げと野菜の煮物 茶碗蒸し クリームあんみつ
	9月 27日	都合により誕生日の行事食はなし 誕生日ケーキのみの提供
	10月 26日	赤飯 清まし汁 天ぷら盛り合わせ 信田巻と野菜の煮物 茶碗蒸し キウイ&オレンジ
	11月 23日	茸御飯 清まし汁 海老フライ&鶏唐揚 生揚げと野菜の煮物 茶碗蒸し クリームあんみつ
	12月 27日	都合により誕生日の行事食はなし 誕生日ケーキのみの提供
令和6年	1月 25日	鮭御飯 清まし汁 やわらかとんかつ 信田巻と野菜の煮物 茶碗蒸し クリームあんみつ
	2月 29日	赤飯 清まし汁 天ぷら盛り合わせ 信田巻と野菜の煮物 茶碗蒸し クリームあんみつ
	3月 28日	鶏御飯 清まし汁 海老フライ&しゅうまい 京がんもと野菜の煮物 クリームあんみつ

IV. 行事報告

年 月 日	行事名	参加人数	内 容
令和5年	4 月 1 日	全員	ホームの開設を記念して、ご昼食にお祝い膳をいただきました。
	4 月		中庭やベランダにてお花見を行いました。お花見ドライブに出掛けました。
	5 月 5 日	全員	手作りの鯉のぼりや兜で記念撮影され、入浴では菖蒲湯に浸かりました。
	5 月 8 日	全員 (特に女性)	職員よりカーネーションをプレゼントされ記念撮影されています。おやつにはケーキを召し上がられています
	6 月 20 日	全員 (特に男性)	男性利用者様で植物園におでかけをしました。
	7 月 7 日	全員	短冊に願い事を書き、笹に飾りつけ・記念撮影をし「七夕」をモチーフにしたお菓子を召し上がられています
	9 月 19 日	全員	施設長より皆様の長寿をお祝いし、表彰状と記念撮影をされています
	10 月 5 日	全員	2チームに分かれて、風船バレー大会を行いました。
	10 月 16 日	全員	ミスタードーナツでドーナツを購入し、職員も一緒に座り、会話をしながらおやつを楽しんでいただきました。
令和6年	12 月 25 日	全員	ボランティアによるピアノの演奏や、サンタに扮した職員からプレゼントと記念撮影されクリスマスの一時を楽しまれました。
	1 月 1 日	全員	賀詞交歓会を行い、新年を祝いました。
	2 月 3 日	全員	「鬼は外！」の掛け声に、職員の扮した鬼に豆をまき季節行事を楽しみ戴きました
	3 月 3 日	全員	皆様でおひな様や懐かしの歌謡曲を合唱され「ひな祭り」をモチーフにしたお菓子を楽しまれました

V 職員配置数

セクション	人数	セクション	人数
施設長	1 名	介護福祉士	9 名
事務長	1 名	ヘルパー	2 名
生活相談員	1 名	介護支援専門員	3 名
嘱託医	1 名	調理師	3 名
看護師	1 名	調理補助員	1 名
栄養士	1 名	事務員	1 名
機能訓練士(柔道整復師)	1 名	宿直員	4 名

* 栄養士、機能訓練士はほゝえみと兼務

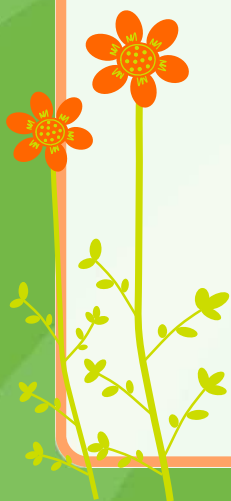
令和5年度事業報告書

高齢者グループホーム

ウェルケア立川



施設長 工藤 徹哉



I. 事務報告

1. 福祉サービス第三者評価

評価機関	NPO法人あす・ねっと		
契約日	2023年10月18日	利用者総数(人)	18
利用者調査票配付日(実施日)	2023年11月2日	調査対象者数(人)	18
利用者調査結果報告日	2024年1月17日	有効回答数(人)	11
自己評価の調査票配付日	2022年11月30日	利用者総数に対する回答者割合(%)	61.1
自己評価結果報告日	2023年11月2日		
訪問調査日	2024年1月24日		
評価合議日	2024年2月22日		
調査対象・評価方法	調査方法は、利用者には場面観察方式、家族に対してはアンケート方式を採用。利用者家族にアンケート用紙を配布し、評価機関へ直接郵送する方法で回収した。アンケート調査とは別に場面観察10時から昼食まで評価者3名で利用者と職員の関わりを観察した。		
福祉サービス第三者評価結果は「とうきょう福祉ナビゲーション」のホームページで閲覧できます。 http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/ ウエルケア立川のホームページでも閲覧できます。			

2. 運営推進会議報告

年月日	人数	内容
2023年4月20日	10名	コロナウイルス流行下における事業所の取組み・近況報告
2023年10月11日	7名	新型コロナ関係・ホームでの近況報告・行事イベント・ボランティア募集案内
2024年1月10日	7名	令和5年度各種感染状況・令和6年度行事計画報告
2024年3月18日	9名	令和5年度各種感染状況・令和6年度行事イベント報告

※ 参加者はご利用者代表、ご家族代表、地域包括支援センター代表、民生委員(地域代表)、認知症実務経験者代表、職員代表で構成。
(注) 本年度の運営推進会議におきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業所外の出席者については電話・FAXにて意見交換としております。

II. 介護グループ実績報告

1. 入退所状況

- 令和5年度の入所者は1名・退所者は1名。

2. 入所者状況

年月日	性別	年齢	フロア階
2023年5月16日	女	89	2階

3. 退所者状況

年月日	性別	年齢	フロア階
2023年5月7日	男	83	2階

4. 入院状況

年月	性別	年齢	入院期間	入院理由
2023年5月6日-2023年5月7日	男	83	2日	老衰
2023年10月20日-2023年11月10日	女	93	20日	胃潰瘍
2023年12月4日-2024年1月8日	女	87	33日	腰椎圧迫骨折
2023年12月31日-2024年1月5日	女	81	5日	心不全

5. 月別稼働率

	稼働率	入院日数	空き部屋日数
4月	100.0%	0	0
5月	98.2%	2	8
6月	100.0%	0	0
7月	100.0%	0	0
8月	100.0%	0	0
9月	100.0%	0	0
10月	98.0%	11	0
11月	98.1%	10	0
12月	95.2%	27	0
1月	98.7%	13	0
2月	100.0%	0	0
3月	100.0%	0	0
平均稼働率	99.02%	63	8

6. 利用者の処遇

利用者の処遇

お一人おひとりのADL、ペースに合わせた自立した生活が送れるように支援しています。

- (1) 日々の散歩・外気浴の実施、体操の実施(毎日)
- (2) 好みや趣味の時間の確保
- (3) 地元スーパー等を利用した買い物
- (4) 「旬を味わう」ための季節料理やおやつ作りを実施
- (5) 季節ごとに咲く花や植物の観賞のため車でのドライブ外出をし、新型コロナウイルス対策で、車内からの鑑賞に取り組みました。

7. 利用者介護度別構成

2024年3月31日現在

介護度	男性	女性	計
介護度1	0	8	8
介護度2	0	1	1
介護度3	0	5	5
介護度4	1	3	4
介護度5	0	0	0
計	1	17	18

8. 利用者年齢構成

2024年3月31日現在

区分	性別	利用者			備考
		男	女	計	
65歳未満		0	0	0	最高年齢 男 79歳 女 98歳 最低年齢 男 79歳 女 69歳 平均年齢 86.1歳
66歳～69歳		0	1	1	
70歳～75歳		0	1	1	
76歳～79歳		1	0	1	
80歳～85歳		0	4	4	
86歳～89歳		0	8	8	
90歳以上		0	3	3	
計		1	17	18	

9. 在所期間

2024年3月31日現在

区分	性別	在籍者			備考
		男	女	計	
6ヶ月未満		0	0	0	
6ヶ月～1年未満		0	1	1	
1年～2年未満		1	3	4	
2年～3年未満		0	2	2	
3年～4年未満		0	2	2	
4年～5年未満		0	3	3	
5年以上		0	6	6	
計		1	17	18	

10. 利用者の状況

2024年3月31日現在

(1) 居室の状況

区分	個室	計	備考
定員	1F 6名	18名	
	2F 6名		
	3F 6名		
現員	1F 6名	18名	
	2F 6名		
	3F 6名		

(2) 入浴の状況

区分	一般浴	清拭
回数	最低週2回	随時
時間	午前・午後	

(3) 衛生管理状況

シーツ交換	寝具交換	
	日光消毒	外部委託
週1回	随時	年2回

11. 基本的日常生活

(1) 食事状況

区分 階・性別		自立	要介助			合計
			一部介助	全介助	小計	
場所		食堂	食堂		小計	
1F	男	0	0	0	0	0
	女	6	0	0	0	6
2F	男	1	0	0	0	1
	女	5	0	0	0	5
3F	男	0	0	0	0	0
	女	6	0	0	0	6
計		18	0	0	0	18

(2) 排泄状況

区分 階・性別		自立					要介助			合計
		トイレ		ポータブルトイレ		小計	トイレ誘導		小計	
場所		完全	一部	日中	夜間		日中	夜間		
1F	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	4	1	0	0	5	0	1	1	6
2F	男	0	0	0	0	0	2	2	4	4
	女	1	3	0	0	4	3	3	6	10
3F	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	2	1	0	1	4	3	3	6	10
計		7	5	0	1	13	8	9	17	30

(3) 入浴状況

区分 階・性別		自立	要介助				合計
			見守り 掛け	声	一部介助	全介助	
1F	男	0	0		0	0	0
	女	2	1		2	1	4
2F	男	0	0		0	1	1
	女	1	1		3	0	4
3F	男	0	0		0	0	0
	女	1	1		4	0	5
計		4	3		9	2	14

(4) 口腔ケア状況

区分 階・性別		自立	要介助				合計
			見守り 掛け	声	一部介助	全介助	
1F	男	0	0		0	0	0
	女	2	1		2	1	4
2F	男	1	0		0	0	1
	女	3	0		2	0	2
3F	男	0	0		0	0	0
	女	2	2		2	0	4
計		8	3		6	1	10

(5) 更衣状況

区分 階・性別		自立	要介助				合計
			見守り 掛け	声	一部介助	全介助	
1F	男	0	0	0	0	0	0
	女	3	2	0	1	3	6
2F	男	0	0	0	1	1	1
	女	2	1	2	0	3	5
3F	男	0	0	0	0	0	0
	女	3	2	1	0	3	6
計		8	5	3	2	10	18

(6) 整容状況

区分 階・性別		自立	要介助				合計
			見守り 掛け	声	一部介助	全介助	
1F	男	0	0	0	0	0	0
	女	3	2	0	1	3	6
2F	男	1	0	0	0	0	1
	女	3	0	2	0	2	5
3F	男	0	0	0	0	0	0
	女	2	4	0	0	4	6
計		9	6	2	1	9	18

(7) 移動状況

(※ 室内に限る)

区分 階・性別		自立				要介助				合計
		歩行	杖	車椅子	小計	歩行	杖	車椅子	小計	
1F	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	5	0	0	5	0	0	1	1	6
2F	男	0	0	1	1	0	0	0	0	1
	女	3	0	1	4	0	0	1	1	5
3F	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	5	0	1	6	0	0	0	0	6
計		13	0	3	10	0	2	2	8	18

(8) 外泊・面会実績

区分\回数		6回未満	7~12回	13~24回	25~47回	48回以上
外泊	1F	0	0	0	0	0
	2F	0	0	0	0	0
	3F	0	0	0	0	0
面会	1F	6	0	0	0	0
	2F	6	0	0	0	0
	3F	5	1	0	0	0

* コロナウイルスの影響により面会・外泊は特例の場合を除き自粛しております。

(9) 往診状況

歯科・口腔ケア(毎週1回往診) = 山下歯科 山下医師
勝沼歯科 勝沼医師

かかりつけ医・訪問診療利用者(毎月2回以上の往診あり)

茜在宅クリニック 10名
砂川医院 3名
三多摩在宅クリニック 3名
鈴木慶やすらぎクリニック 1名
豊泉医院 1名
その他主治医の指示に従い随時他科往診実施

12. 理美容

(1) 美容院

<訪問美容院>

年月日	人数
2023年4月12日・17日	18名
2023年6月19日・21日	17名
2023年10月9日・16日	17名
2023年12月20日	16名
2024年3月11日	17名

13. 行事報告

年月日	行事名	人数	行事内容
2023年4月1日	開設22周年記念	18名	施設内駐車場にて写真撮影。
2023年5月3～5日	菖蒲湯	18名	端午の節句に菖蒲湯で健康を願う。
2023年5月14日	母の日	18名	母の日の記念日を祝う。
2023年6月18日	父の日	18名	父の日の記念日を祝う。
2023年7月7日	七夕	18名	短冊に願い事を書く。素麺を召し上がる。
2023年8月13～16日	送り火・迎え火	18名	お盆の迎え・送り火を行い先人たちの御霊を弔う。
2023年9月18日	敬老の日	18名	敬老の日(御利用者様全員をお祝いする)
2023年10月24日	秋祭り	18名	季節の行事を賑やかに楽しんで頂く。
2023年12月21～23日	ゆず湯	18名	冬至の健康を願ってゆず湯に入って頂く。
2023年12月25日	クリスマス会	18名	クリスマスの季節を味わって頂く。
2024年1月1日	謹賀新年	18名	各階でお重にておせち提供。新年の挨拶をさせて頂く。
2024年1月5・6日	初詣	17名	阿豆佐味天神社参拝。1年の健康願いを祈って
2024年1月7日	七草粥	18名	無病息災を願いつつ 季節を感じて頂く。
2024年1月11日	鏡開き	18名	鏡開きの行事として、お汁粉で季節を感じて頂く。
2024年2月3日	節分	18名	豆をまき邪鬼を追い出す伝統行事を実施する
2024年2月14日	バレンタインデー	18名	チョコレートを使用したおやつ作りを楽しむ。
2024年2月18日	3Fうどん作り	6名	コロナ禍でも、手作り体験で活力を引き出す。
2024年3月3日	ひな祭り	18名	ひな壇・甘酒・雛あられを愛でながら季節感を感じて頂く。
2023年3月29日	お花見	18名	駐車場にて各階、桜を愛でながら季節を感じて頂く。

14. お誕生日会実績報告

各階食堂にておやつ時に誕生日会を実施しました。お誕生日の方の紹介や、他のご利用者からのお祝いの言葉、誕生日プレゼントの贈呈の後、全員でお祝いの合唱をしました。また、バースデーケーキにろうそくを立てハッピーバースデーの歌の後に火を吹き消していただくなど、お誕生日会を盛り上げる演出もしました。コロナの影響で外出を伴うイベントは出来ませんでしたが、室内イベントで楽しんで頂いています。

年月日	階	年齢	年月日	階	年齢
2023年6月23日	1	98歳	2024年1月20日	3	89歳
2023年7月2日	2	87歳	2024年1月26日	2	88歳
2023年8月14日	3	93歳	2024年1月30日	3	89歳
2023年8月27日	1	81歳	2024年2月23日	1	85歳
2023年9月4日	2	79歳	2024年3月3日	2	69歳
2023年10月19日	3	93歳	2024年3月10日	1	92歳
2023年11月5日	3	74歳	2024年3月28日	2	84歳
2023年12月2日	1	87歳			
2023年12月15日	1	89歳			
2023年12月28日	3	86歳	平均		86.6歳

15. 地域交流・外部交流実績報告

(1) 慰問関連 コロナの影響により外部交流は自粛しています。

(2) 地域交流 コロナの影響により外部交流は自粛しています。

16. 趣味娯楽教養

(1) 生け花

(毎月第2・4土曜日に実施。利用者全員が参加する。)

一人一人の個性でのびのびと生けて下さり、以前に習っていたご利用者にとっては、昔を思い出されるよい時間となりました。また、お花はそれぞれのお部屋や食堂などに飾り、室内がとても華やぎました。

(2) 音楽療法

会場: 敬愛ホーム コロナの影響により外部交流は自粛しています。

(3) 自立支援食

1ヶ月に2回以内で取り決めたメニューでは無く、ご利用者にメニューを決めてもらう。コロナの影響で買い出しは職員のみ。その他調理や盛り付けはご利用者の皆様で協力して実施しています。

年月日	買い出し場所
2023年5月18日	TAIRAYA
2023年7月30日	TAIRAYA
2023年8月26日	TAIRAYA
2023年9月25日	TAIRAYA
2023年12月15日	TAIRAYA
2024年2月29日	TAIRAYA

(4) 買物

場所	回数	内容
・近所のスーパー他 (エコス・サンドラッグ) ・近所の衣料品店	ご希望に沿って実施	・コロナの影響で、ご入居者のご希望に沿い、職員が買い出しを行います。 ・散歩の途中で、自販機で飲み物を買う。

17. 消防・避難訓練

年月日	種別	参加人数		内容
2024年12月4日	自主訓練	利用者:	18名	日中、3階洗濯場のコンセントより出火想定。通報訓練及び避難訓練実施。
		職員:	6名	
2024年3月25日	総合訓練	利用者:	0	敬愛ホームにて、法人単位での消防総合訓練実施。事業所代表職員が模擬消火器を使用。
		職員:	20名	

18. 重点目標の経過および結果

重点目標	経過および結果
<p>(1) 職員定着と育成によりケアの質の向上を図る。</p> <p>(1) 整合性を以ったご利用者支援方法を具体的に指標出来る業務マニュアル表を作成する。</p> <p>(2) 動画研修を活用し各自のスキル向上を目指す。</p> <p>(3) 個人面談の実施(年2回)</p>	<p>(1) 個別支援に対しての具体的な業務マニュアルを参考にしながら支援にあたる事が定着して来ている。</p> <p>(2) 虐待・身体拘束・事故防止・感染症委員会で検討した動画研修内容を業務時間内に職員全員閲覧実施し知識習得に努めた。</p> <p>(3) 虐待の芽チェックシートを活用し、事業所内に虐待案件が無いかの確認、その他不安に思う案件がないかを確認し、事業所の課題点として取り組んでいった。</p>
<p>(2) 人材育成</p> <p>◎ 内部研修・外部研修</p> <p>◎ 東京都認知症研修</p>	<p>◎ コロナ5類分類後においても研修事態の実施回数が減少している。動画閲覧でのWEB研修を実施しており、職員全員に閲覧実施。今後継続的に取り込んでいきたい。</p> <p>中堅職員1名が実践者研修を受講し、キャリアパスの向上に繋がった他、業務分担が進み、事業所運営が効率化された。</p>
<p>(3) やりがいを持って働ける環境づくり</p> <p>◎ 各種会議をオンラインで開催する</p>	<p>◎ ZOOMでのオンライン会議実施するも、途中で画像が止まってしまう、音声途切れてしまう等のアクシデントが出てしまい実のある会議になりづらい為、次年度においては集合参加式の会議を再開し実のある会議を定着して行く。</p>
<p>(2) 居室担当制の定着</p>	<p>誕生日会の準備だけでなく、サービス担当者会議・モニタリングに職員ひとりひとりが深く関わっていくことで、個々もまた事業所運営の主体である事の再確認となった。</p>

(3) 行事計画担当制の改善	5類分類化された事もあり、地域資源を活用したイベント企画を徐々に実施出来ているものの、家族参加方のイベントにおいてはコロナ渦前のように制限がかかり実施に結びつかず。リモート等を含めた家族参加イベントを今後企画していきたい。
(4) 評価とフィードバック	面談による評価及びフィードバックは、上記項目の振り返りの機会であるだけでなく、職員のやりがいや達成感の向上維持に不可欠であり、今後も定期的実施していく。

Ⅲ. 職員配置数

総ホーム長	1名
介護支援専門員(1階ホーム長兼務)	1名
ウェルケア立川	
介護福祉士	14名
初任者・実務者	8名

令和6年3月度職員配置数

3月勤務表の合計数

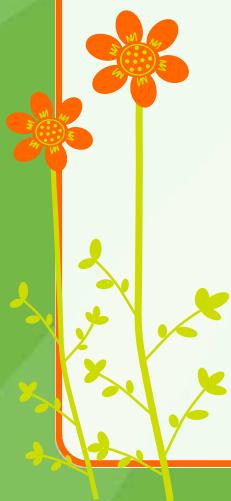
令和5年度事業報告書

高齢者グループホーム・小規模多機能施設

ウェルケア国立



施設長 葉上 洋紀



I. 事務グループ実績報告

1. 施設内研修(会議)報告

会議名	回数	内 容
常勤会議	6回	現状業務の報告と、業務内容の見直し
全体会議	6回	利用者状況の把握とケア方針の統一、業務の見直し(虐待防止・身体拘束・事故対策・感染症・新型コロナ対策)
ミーティング	毎日	9:00~9:30 申し送り・確認事項・個別対応統一事項等

2. 連絡会

年 月 日	研 修 名	会 場
毎月第4木曜日	地域お食事会(新型コロナの影響により中止)	ウェルケア国立

3. 運営推進会議(報告)

年 月 日	参加者	内 容
令和5年5月31日	0名	報告のみ(新型コロナの影響により)
令和5年7月31日	0名	報告のみ(インフルエンザ感染影響により)
令和5年11月30日	0名	報告のみ(インフルエンザ感染影響により)
令和6年3月30日	0名	報告のみ(新型コロナの影響により)

4. 福祉サービス第三者評価

(1) グループホーム・小規模多機能型居宅介護

評価機関	特定非営利活動法人 あす・ねっと	
契約日	令和 5 年 11 月 1 日	
利用者調査票配布日(実施日)	令和 5 年 12 月 8 日	
利用者調査結果報告日	令和 5 年 12 月 25 日	
自己評価の調査票配布日	令和 5 年 12 月 8 日	
自己評価結果報告日	令和 5 年 12 月 25 日	
訪問調査日	令和 6 年 2 月 11 日	
評価合議日	令和 6 年 3 月 1 日	
福祉サービス第三者評価結果は「とうきょう福祉ナビゲーション」のホームページで閲覧できます。 http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/ ウェルケア国立のホームページでも閲覧できます。 https://keiaikai.org		

(2) グループホーム

利用者総数(人)	5 人	調査対象者数(人)	5
有効回答数(人)	3 人	回収率(%)	60

小規模多機能型居宅介護

利用者総数(人)	12 人	調査対象者数(人)	12
有効回答数(人)	9 人	回収率(%)	75

Ⅱ.介護グループ実績報告

【小規模多機能】

1. 在宅生活を様々な形で実現する小規模多機能サービスを提案

(1) 小規模多機能ならではの支援の形を地域の多くの人に知ってもらう。

- ① 小規模多機能の特性を生かした利用の形を広く知ってもらう事で、地域での知名度を上げ、直接の問い合わせに繋がるきっかけとなりました。
- ② 関係機関に対して、当事業所の強みや介護モデルを案内し紹介に繋げる。改めて、小規模多機能サービスの強みを、居宅のケアマネや医療機関に対してもアピールするきっかけとなりました。
- ③ 訪問サービスにより、在宅の生活を支援していく。日々の訪問だけでなく、緊急の訪問等にも柔軟に対応し、ご利用者様の安心な生活を支援することが出来た。

2. 個々のケースに合わせた支援の実施、及び目標設定

(1) 個別援助計画に基づいた個別ケアの実施

日々の体操や散歩、歩行練習を通して、当事業所にきて元気になってもらうような目標の設定が出来てきた。

(2) 疾病予防の取り組み

体調変化を見逃さず、医療機関、ご家族様と密に連携を図ることで、病気に早急に対応する事が出来た。

3. 地域交流活動の推進

(1) 外出活動を通じて地域との交流を図る

中防災センターとの交流を通して、少しずつ地域連携が復活してきた。

4. 安定した利用登録者の確保

- (1) 新規利用者の獲得のためのルート、パイプ作りを行う。
セールスや説明の時間を優先的に確保し、地域包括、病院、居宅介護支援事業所への、パイプ作りを積極的に実施した。
- (2) 地域での知名度を上げ、信頼獲得に努める。
困難事例の受け入れやショートを受け入れ自体はあったが、事績としては少なく、引き続き対応していきたい。
- (3) 病院、リハビリ病院に定期的に訪問、在宅復帰の利用者の獲得を目指す。
利用者獲得のためのルート、パイプ作りの一つとなった。
- (4) 市内看護小規模施設との連携を図る。
他施設との情報共有を図った。

【グループホーム】

1. チームで統一したサービスを提供する

- (1) 利用者本位を念頭に、一人ひとりに対しての取り組みを強化していく
家事活動だけでなく、趣味活動も実施し、一人一人にあった支援を形を、皆で考え実施している。
- (2) モニタリングに於いて現在の状況を確認し支援する
居室ごとに担当の職員だけでなく、関わる職員全体で状況を確認して支援することに結び付けた。
- (3) 早番、遅番勤務者の連携をより強固にする。
早番、遅番の役割を再度見直し、より意見交換や連携を図れるよう仕組みを整えた。
- (4) 定期的に会議を開催し、見直しや、ケアの質の向上を図る。
会議だけでなく、意見を言いやすい環境を整え対応している。

2. 生活の活性化を図る

散歩や歩行練習、生活リハビリを通して、生活を支援した。
また、中防災センターとの交流を通して、少しずつ地域連携が復活してきた。
小規模との合同の大規模イベントも今年は実施し、季節を感じ取ってもらえた。

3. 健康維持に努める。

体調変化を見逃さず、医療機関、ご家族様と密に連携を図ることで、病気に早急に対応する事が出来た。

4. 衣食住を整える。

環境面に気を付け、施設内を安全、快適な場になるように、環境を整えている。

5. 入退去はスムーズに行う。

小規模の利用を希望される方へグループホームについてもご案内を継続し、小規模からグループホームの流れを作り、安定した待機者の確保に努めた。

6. 職員のやりがい支援(小規模、グループホーム共通)

(1)職員が継続して働きやすい環境、意見を言いやすい環境を作る。

意見を出しやすい環境を継続的に整備する事が出来、会議への出席などにも積極性が生まれた。職員からの発信が増え、それを現場に生かすことで、意見を出しやすい環境が整備出来た。

(2)各職員の気づきや提案を形にしていく

職員個々の役割を明確にしていき、責任を持って業務にあたってもらうようにした。

(3)意見交換の場を継続的にもつことで、ケアに対する意識を高める。

今まで行ってこなかった仕事に積極的に取り組んでもらったり、日勤のリーダーを経験してもらう事で、スキルアップを図っている。

7. 利用者介護度別構成

高齢者グループホーム

介護度	男性	女性	計	平均
介護度1	1	1	2	2.4
介護度2	0	1	1	
介護度3	0	1	1	
介護度4	0	0	0	
介護度5	0	1	1	
計	1	4	5	

小規模多機能型居宅介護

介護度	男性	女性	計	平均
要支援	0	0	0	1
介護度1	0	0	0	3.25
介護度2	0	3	0	
介護度3	0	4	0	
介護度4	0	4	0	
介護度5	1	0	0	
計	1	11	0	

8. 利用者年齢構成

区分	性別	高齢者グループホーム			小規模多機能型居宅介護		
		男	女	計	男	女	計
65歳未満		0	0	0	0	0	0
66歳～69歳		0	0	0	0	0	0
70歳～75歳		0	0	0	0	0	0
76歳～79歳		0	0	0	0	0	0
80歳～85歳		1	0	1	0	0	0
86歳～89歳		0	2	2	1	3	4
90歳～95歳		0	0	0	0	7	7
96歳～99歳		0	2	2	1	0	1
100歳～105歳		0	0	0	0	0	0
計		1	4	5	2	10	12
最高年齢		82歳	95歳		98歳	95歳	
最低年齢		82歳	89歳		89歳	87歳	
平均年齢		89.6歳			91.7歳		

9. 在所期間

区分	性別	高齢者グループホーム			小規模多機能型居宅介護		
		男	女	計	男	女	計
3ヶ月未満		1	0	1	0	0	0
3ヶ月～6ヶ月未満		0	0	0	0	1	1
6ヶ月～1年未満		0	0	0	0	2	2
1年～1年6ヶ月未満		0	1	1	1	2	3
1年6ヶ月～2年未満		0	2	2	0	0	0
2年以上		0	1	1	1	5	6
計		1	4	5	2	10	12

10 入居状況・利用状況

(1) 高齢者グループホーム

区分	定員	現員	稼働率	備考
合計	6名	5名	85.2%	空床期間（計 325 日）
居室①	6名	5名	85.2%	令和5年4月27日～令和4年5月31日
居室①	6名	5名		令和5年7月30日～令和6年3月31日
居室④	6名	5名		令和6年1月6日～令和6年2月23日

(2) 小規模多機能型居宅介護

月	登録者数	新規登録者	終了者
4月	12名	0名	0名
5月	11名	0名	1名
6月	12名	1名	0名
7月	13名	1名	0名
8月	12名	0名	1名
9月	12名	0名	0名
10月	12名	0名	0名
11月	11名	0名	1名
12月	11名	0名	0名
1月	11名	0名	0名
2月	12名	1名	0名
3月	12名	0名	0名

各月末現在

11. 退去者・終了者状況

(1) 高齢者グループホーム

年月	性別	年齢	在籍期間	終了理由
令和5年4月	女	98	1年 9ヶ月	療養型施設へ
令和5年7月	女	81	0年 2ヶ月	他施設へ
令和6年1月	女	88	2年 11ヶ月	永眠

(2) 小規模多機能型居宅介護

年月	性別	年齢	在籍期間	終了理由
令和5年4月	女	86	0年 10ヶ月	施設へ
令和5年7月	男	80	0年 5ヶ月	施設へ

12. 基本的日常生活

(1) 食事状況

種類・性別		区別		自立	要介助		合計
		男	女		一部介助	全介助	
グループホーム	男			1	0	0	1
	女			3	1	0	4
計				4	1	0	5

種類・性別		区別		自立	要介助		合計
		男	女		一部介助	全介助	
小規模多機能型 居宅介護	男			1	0	1	2
	女			9	0	1	10
計				10	0	2	12

(2) 排泄状況

種類・性別		区別		自立	（軽度の支援 移動等）	要介助			合計	
		男	女			トイレ誘導		オムツ		
						日中のみ	昼夜			日中トイレ誘導 夜間パット交換
グループホーム	男			1	0	0	0	0	0	1
	女			1	0	0	2	0	1	4
計				2	0	0	2	0	1	5

種類・性別		区別		自立	（軽度の支援 移動等）	要介助			合計	
		男	女			トイレ誘導		オムツ		
						日中	昼夜			日中トイレ誘導 夜間パット交換
小規模多機能型 居宅介護	男			1	0	0	0	0	1	2
	女			1	3	0	6	0	0	10
計				2	3	0	6	0	1	12

(3) 入浴状況

種類・性別		区別		自立	要介助			合計
		男	女		見守り 声掛け	一部介助	全介助	
グループホーム	男			0	1	0	0	1
	女			0	1	2	1	4
計				0	2	2	1	5

種類・性別		区別	自立	要介助			合計
				見守り 声掛け	一部介助	全介助	
小規模多機能型 居宅介護	男		0	1	0	1	2
	女		0	2	7	1	10
計			0	3	7	2	12

※ 入浴対象者でないご利用者は状態を勘案しています

(4) 口腔衛生状況

種類・性別		区別	自立	要介助			合計
				見守り 声掛け	一部介助	全介助	
グループホーム	男		0	1	0	0	1
	女		1	0	3	0	4
計			1	1	3	0	5

種類・性別		区別	自立	要介助			合計
				見守り 声掛け	一部介助	全介助	
小規模多機能型 居宅介護	男		1	0	0	1	2
	女		1	5	4	0	10
計			2	5	4	1	12

(5) 更衣状況

種類・性別		区別	自立	要介助			合計
				見守り 声掛け	一部介助	全介助	
グループホーム	男		0	1	0	0	1
	女		1	0	2	1	4
計			1	1	2	1	5

種類・性別		区別	自立	要介助			合計
				見守り 声掛け	一部介助	全介助	
小規模多機能型 居宅介護	男		1	0	0	1	2
	女		1	5	4	0	10
計			2	5	4	1	12

(6) 整容状況

種類・性別		区別	自立	要介助			合計
				見守り 声掛け	一部介助	全介助	
グループホーム	男		0	1	0	0	1
	女		1	0	2	1	4
計			1	1	2	1	5

種類・性別		区別	自立	要介助			合計
				見守り 声掛け	一部介助	全介助	
小規模多機能型 居宅介護	男		1	0	0	1	2
	女		1	5	4	0	10
計			2	5	4	1	12

(7) 移動状況

種類・性別		区別	自立				要介助			
			歩行	杖 又は 歩行器	車椅子	小計	歩行	杖 又は 歩行器	車椅子	小計
グループホーム	男		1	0	0	1	0	0	0	0
	女		1	0	0	1	1	1	1	3
計			2	0	0	2	1	1	1	3

種類・性別		区別	自立				要介助			
			歩行	杖 又は 歩行器	車椅子	小計	歩行	杖 又は 歩行器	車椅子	小計
小規模多機能型 居宅介護	男		1	0	0	1	0	0	1	1
	女		2	0	0	2	1	2	5	8
計			3	0	0	3	1	2	6	9

(8) 入院状況 ※ グループホームのみ

区分	1～30日	30～60日	61～90日	91日以上	計
グループホーム	0	0	0	0	0

(9) 施設内外通院状況 ※ グループホームのみ

病院名	科	受診者数
聖林クリニック(往診)	内科	3
新田クリニック(往診)	内科	1
国立富士見台在宅支援クリニック	内科	1
合計		5

(10)月別受診・往診状況 ※グループホームのみ

高齢者 グループホーム	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	8	8	10	10	8	8
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	8	8	10	10	8	8

13. 行事報告

月	行事名	参加数	内 容
4月	お花見	14名	車窓よりお花見(数日に分けて)
5月	菖蒲湯	17名	菖蒲湯を楽しむ(3日間)
	母の日	16名	手作りギフト(カーネーション)
6月	父の日	10名	お菓子、レクで楽しい時間を過ごされる。
7月	七夕	17名	夏の行事を楽しみ、季節を感じる
8月	夏祭り	17名	夏の季節を感じていただく(施設内での盆踊りや歌のレク)
9月	敬老会	17名	皆様の長寿を祝い、食事や催しで楽しく過ごしていただく
10月	秋の音楽祭	17名	歌と楽器と合唱を楽しまれる。
	ハロウィン	11名	仮装やゲームで、楽しい時間を過ごしていただく(地域交流もあり)
11月	消防訓練	6名	避難訓練
12月	クリスマス会	17名	演奏会とプレゼント、劇
	柚子湯	16名	柚子湯を楽しむ(3日間)
1月	七草	15名	今年の無病息災を願う。
	消防訓練	5名	通報・消火訓練
2月	節分	16名	季節を感じ、節分を体験する
	バレンタインデー	12名	楽しい時間を過ごしていただく
3月	開設記念日	16名	昼食会
	避難訓練	14名	通報・消火訓練
	ひなまつり	15名	昼食会・日本の文化、風習を楽しむ
	ホワイトデー&イースター	14名	春の訪れを感じて、楽しい時間を過ごしていただく

14. 外出

月	外出場所	外出場所
4月	お花見ドライブ(国立周辺)	車窓にて、大学通り、さくら通り
5月	国立市内ドライブ	一橋大学周辺、大学通り、さくら通り
6月	国立市内ドライブ	一橋大学周辺、大学通り、さくら通り
7月	国立市内ドライブ	一橋大学周辺、大学通り、さくら通り
8月	国立市内ドライブ	一橋大学周辺、大学通り、さくら通り
9月	国立市内ドライブ	一橋大学周辺、大学通り、さくら通り
10月	国立市内ドライブ	一橋大学周辺、大学通り、さくら通り
11月	国立市内ドライブ	一橋大学周辺、大学通り、さくら通り
12月	国立市内ドライブ	一橋大学周辺、大学通り、さくら通り
1月	国立市内ドライブ	一橋大学周辺、大学通り、さくら通り
2月	国立市内ドライブ	一橋大学周辺、大学通り、さくら通り
3月	国立市内ドライブ	一橋大学周辺、大学通り、さくら通り

15. クラブ・ボランティア(インフルエンザ・新型コロナの影響により、中止)

内 容	人数	回 数
むつみ会によるハーモニカ演奏会	0名	毎月第2月曜日
国立市傾聴ボランティア「みみずく」	0名	第2・3・4木曜日
アロマハンドマッサージ	0名	第2火曜日
都立第五商業高校	0名	木曜日
ピアノ演奏会	0名	8月
バンド演奏会	0名	10月
そば打ち	0名	12月

16. 誕生日会

本人のお誕生日の日にお誕生日会を実施致しました。お誕生日の方の紹介や、他ご利用者からのお祝いの言葉、お誕生日プレゼントの贈呈の後、全員でお祝いの歌を合唱し、ケーキやお菓子を召し上がっています。

区分	実施人数
高齢者グループホーム	6名
小規模多機能型居宅介護	12名

17. 実習生の受入れ

年 月 日	日数	人数	学校名
令和6年1月15日～令和5年1月19日 令和6年3月13日～令和6年3月15日	8日間	1名	多摩リハビリテーション学院専門学校

18. 消防・避難訓練

年 月 日	種 別	参加数	内 容
令和5年11月16日	避難訓練	利用者 6名 職 員 8名	夜間想定にて、宿泊利用者6名を居室より避難口まで誘導
	通報訓練	職 員 8名	内線電話を使用して、通報の手順を訓練
	消火訓練	職 員 8名	消火器の設置場所、使用方法を確認する。
令和6年1月15日	避難訓練	利用者 5名 職 員 8名	日中想定にて、避難誘導訓練の実施
	通報訓練	職 員 8名	火災及び救急の通報訓練
	消火訓練	職 員 0名	消火器の設置場所、使用方法を確認する。

Ⅲ.職員配置数

職員配置	小規模多機能型 居宅介護 (1・2F)	高齢者 グループホーム (3F)
施設長	1 名	
管理者	1 名	
事務員	1 名	
介護支援専門員	1 名	1 名
看護師	1 名	1 名
介護職員	10 名	6 名

令和5年度事業報告書

高齢者介護施設

ウェルケアひだまり



施設長 浜村 多佳史



I. 事務グループ実績報告

1. 施設内研修(会議)報告

会議名	回数	内 容
全体会議	1	就業規則、介護雇用プログラム、倫理等について
常勤会議	1	サービス、地域、運営、体制について
小規模会議	12	利用者個別ケース、業務、行事、感染症について
GH会議	6	利用者個別ケース、業務、行事、感染症について
委員会	4	身体拘束について
運営推進会議	3	利用者サービスの改善・提案について

2. 外部研修・連絡会

(定期連絡会)

連絡会名	内容
連絡会名	小地域ケア会議、介護支援専門員連絡会、地域密着型サービス事業者連絡会、認知症管理者研修、登録講師派遣事業、他事業所運営推進会議

3. 福祉サービス第三者評価

(1) 小規模多機能型居宅介護

評価機関	特定非営利活動法人 あす・ねっと
契約日	2023年 10月 18日
利用者調査票配布日(実施日)	2023年 12月 8日
利用者調査結果報告日	2023年 12月 25日
自己評価の調査票配布日	2023年 12月 8日
自己評価結果報告日	2023年 12月 25日
評価合議日	2024年 1月 24日
評価内容	本評価に当たって利用者調査はアンケート方式を採用した。アンケート回収は直接当評価機関へ返信郵送による方法を取った。同様に職員への調査票は当評価機関への返信郵送による方法をとった。利用者調査では、前回調査との比較、東京都平均との比較や属性別集計等を行い、当事業所の特徴を表示した。また、各設問の回答を数値化し、比較分析し、グラフ化して集計報告を提出した。事業評価についても同様に数値化分析を行った。
福祉サービス第三者評価結果は「とうきょう福祉ナビゲーション」のホームページで閲覧できます。 http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/ ウェルケアひだまりのホームページでも閲覧できます。 http://www.well-care.org/hidamari	

(2) 高齢者グループホーム

評価機関	特定非営利活動法人 あす・ねっと
契約日	2023年 10月 18日
利用者調査票配布日(実施日)	2023年 12月 8日
利用者調査結果報告日	2023年 12月 25日
自己評価の調査票配布日	2023年 12月 8日
自己評価結果報告日	2023年 12月 25日
訪問調査日	2024年 1月 9日
評価合議日	2024年 1月 24日
評価内容	本評価にあたって利用者調査はアンケート方式と場面観察方式を採用した。アンケート回収は直接当評価機関への返信郵送による方法をとった。同様に職員への調査票は当評価機関への返信郵送による方法をとった。利用者調査では、前回調査との比較、東京都平均との比較や属性別集計などを行い、当事業所の特徴を表示した。また、各設問の回答を数値化し、比較分析し、グラフ化して集計報告書を提出した。事業評価についても同様に数値化分析を行った。
福祉サービス第三者評価結果は「とうきょう福祉ナビゲーション」のホームページで閲覧できます。 http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/ ウェルケアひだまりのホームページでも閲覧できます。 http://www.well-care.org/hidamari	

Ⅱ.介護グループ実績報告

1.利用者処遇

個々の利用者に合わせた対応

- (1) 利用者の状態を把握した上で、日常生活における継続的なリハビリを通じて、個々の利用者のニーズ合わせた活動支援を実施したことで、利用者の笑顔のある毎日に繋がられた。
- (2) 健康管理としては、栄養や水分量を確認し、毎月の体重測定による体重の増減に注意を図った。また主治医との連携では、常に利用者の状態を報告し、助言を受けての対応をとり、利用者の大きな事故に繋がることなく、過ごすことができました。
- (3) コロナウイルス感染対策では利用者の体調の変化に注意し、家族と連携をとりながら対応しました。施設内では定時の換気や掃除を徹底しマスク着用・手洗い、手指消毒し対策しました。

非日常的サービスの提供

- (1) 感染予防をしたうえで日々の散歩・外気浴・体操の実施
- (2) 施設内でできる趣味の時間の確保
- (3) 食事作りの充実
- (4) 密にならない少人数での活動

広報活動

- (1) HP活用による小規模多機能・グループホーム等の紹介
- (2) 運営推進会議や小地域ケア会議、市役所主催のオンライン集会に参加し各事業所と連携をとることによって相談や見学などの問い合わせ、紹介等利用に結びつけることができた。
- (3) 近隣病院と定期的な情報交換することで在宅復帰する方への支援につなげていくことができた。
- (4) 上砂センターとの連携を引き続き図っていく。

2.今年度の重点目標の結果

- (1) 小規模 重点目標
 - ① 新規利用者確保では病院退院後の支援を中心に説明し営業する。
 - ② 食事、口腔機能維持、生活リハビリに特化したケアを実践し在宅生活の質が向上するように支援する。
 - ③ 上砂センターとの連携を図っていく。

* 結果

 - ・居宅・包括では軽度者獲得し急性期病院・リハビリテーション病院ではロングショート受け入れをアピールし利用につなげることができた。
 - ・営業の際は訪問先に必ず事前予約し、利用モデルを懇切丁寧に説明し事業所の特性を理解してもらうことができた。
 - ・上砂センター・包括から紹介のご利用者様を獲得することができた。
- (2) グループホーム 重点目標
 - ① 新入居の問い合わせを確実に入居申し込みにつなげていく
 - ② 「最後まで口から食べる」を目標に専門家との連携を図り本人、家族の気持ちを汲み取りながら看取りケアを実践する。
 - ③ 上砂センターとの連携を図っていく。

* 結果

 - ・7名の退去者がいたが、新しい入居者が決まりました。
 - また定期的に待機者の情報を確認しすぐに入居できる方を選出しておくことができ、稼働率が安定していた。
 - ・上砂センターから紹介のご利用者様を獲得できた。

3.利用者介護度別構成

(令和6年3月31日現在)

事業所 介護度	小規模多機能型居宅介護			高齢者グループホーム		
	男性	女性	計	男性	女性	計
要支援1	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	3	3	0	0	0
要介護1	1	6	7	1	4	6
要介護2	1	3	4	0	8	7
要介護3	2	2	4	1	1	3
要介護4	2	3	5	0	2	0
要介護5	0	0	0	0	1	1
計	6	17	23	3	15	18

4.利用者年齢構成

(1)小規模多機能型居宅介護

(令和6年3月31日現在)

区分	性別	男性	女性	計	備考
70歳未満		1名	1名	2名	最高年齢
70歳～74歳		0名	0名	0名	男性 92歳
75歳～79歳		0名	2名	2名	女性 91歳
80歳～84歳		4名	2名	6名	
85歳～89歳		0名	10名	10名	最低年齢
90歳～94歳		2名	1名	3名	男性 60歳
95歳～99歳		0名	0名	0名	女性 63歳
100歳以上		0名	0名	0名	
計		7名	16名	23名	平均年齢 83.0歳

(2) 高齢者グループホーム

(令和6年3月31日現在)

区分	性別	男性	女性	計	備考
70歳未満		0名	0名	0名	最高年齢
70歳～74歳		0名	0名	0名	男性 92歳
75歳～79歳		0名	2名	2名	女性 102歳
80歳～84歳		0名	2名	2名	
85歳～89歳		0名	3名	3名	最低年齢
90歳～94歳		2名	7名	9名	男性 91歳
95歳～99歳		0名	1名	1名	女性 78歳
100歳以上		0名	1名	1名	
計		2名	16名	18名	平均年齢 85.5歳

5.在所期間

(1)小規模多機能型居宅介護

(令和6年3月31日現在)

入所期間	1月以内	1月超～ 6ヵ月以内	6月超～ 1年以内	1年超～ 3年以内	3年超～ 5年以内	5年超
男性	0名	2名	1名	2名	1名	0名
女性	1名	2名	0名	5名	8名	1名
合計	1名	4名	1名	7名	9名	1名

(2) 高齢者グループホーム

(令和6年3月31日現在)

入所期間	1月以内	1月超～ 6ヵ月以内	6月超～ 1年以内	1年超～ 3年以内	3年超～ 5年以内	5年超
男性	0名	0名	0名	2名	0名	0名
女性	0名	1名	1名	4名	4名	7名
合計	0名	1名	1名	6名	4名	7名

6.退居者・終了者状況

(1)小規模多機能型居宅介護

年 月	性別	年齢	在籍期間	退居・終了理由
令和5年5月	女	90	7か月	ご逝去(心不全)
令和5年6月	男	85	3か月	入院(精神不安定)
令和5年6月	女	80	1か月	入院(がん末)
令和5年6月	女	97	3か月	入院(心不全)
令和5年9月	男	77	1年3か月	入院(コロナ)
令和5年12月	男	96	2年6か月	入院(骨折)
令和6年3月	女	80	4年7か月	グループホーム

(2) 高齢者グループホーム

年 月	性別	年齢	在籍期間	終了理由
令和5年2月	女	91	4年2ヵ月	ご逝去(老衰)

7.利用者状況

月	小規模多機能	グループホーム
	登録者数(定員25名)	入居者数(定員18名)
4月	21名	18名
5月	22名	18名
6月	23名	18名
7月	20名	18名
8月	20名	18名
9月	20名	18名
10月	20名	18名
11月	21名	18名
12月	21名	18名
1月	22名	18名
2月	22名	18名
3月	23名	18名

8.地域交流実績

地域のイベント参加

団体名	年 月 日	内 容
認知症カフェ	すべて中止	地域交流
地域の方		フルーツ演奏会
大山団地		大山まつり
上砂会館		児童館まつり
立川第9小学校		運動会
高齢者のつどい		歌謡ショー

9.誕生会実績報告

ご本人のお誕生日の日にお誕生日会を実施致しました。お誕生日者の紹介や、他ご利用者からのお祝いの言葉、お誕生日プレゼントの贈呈の後、全員でお祝いの合唱をしました。季節にあった、またご本人の希望に沿って毎回趣向をこらした手作りおやつでお祝いしました。

区分	実施人数
小規模多機能型居宅介護	23名
高齢者グループホーム	18名

10.外出実績一覧

ドライブ外出先	
立川・昭島・武蔵村山市周辺	チューリップ祭り(羽村市)
桜並木(国立市)	多摩湖(東大和市)
野山北公園(武蔵村山市)	菖蒲園(武蔵村山市)
六道山(瑞穂町)	
各利用者なじみの場所	

11.行事報告

年月	行事名	内容
令和5年4月	開設記念日	小規模・グループに各階において開設記念写真撮影。昼食はお寿司を皆さんで召し上がりました。
	お花見	国立、昭島、立川周辺の桜を見ながら現地にておやつを召し上がりました。
令和5年5月	菖蒲湯	入浴時、菖蒲湯を楽しみました。
	母の日	プレゼントを贈呈しました。手作りおやつで楽しみました。
令和5年6月	父の日/農園	プレゼントを贈呈しました。手作りおやつで楽しみました。/夏野菜・花の植え付け
令和5年7月	梅ジュース作り	近所の農園から梅を購入し、梅ジュースを作りました。
	迎え火	祖先の靈魂をあの世から迎えるために門先(かどさき)で麻幹(おがら)をたきました。
	送り火	祖先の靈魂を送るために門先(かどさき)で麻幹(おがら)をたきました。
令和5年9月	敬老会	長寿のお祝いで、昼食はお寿司を召し上がり、喜ばれていました。
令和5年10月	ハロウィーン	職員仮装し、ご利用者とお菓子を探すゲーム実施。
令和5年11月	秋のガーデニング	秋の野菜・お花の植え付け
	紅葉ドライブ	国立、昭島、立川周辺の紅葉ドライブ。
令和5年12月	柚子湯	入浴時、ゆず湯を楽しみました。
	クリスマス会	おやつ時にご利用者にサンタ役をしていただき、プレゼントを配り、一緒に作った手作りケーキを召し上がって頂きました。
令和6年1月	賀詞交換	お正月のあいさつと記念撮影しおせち料理を1～3日まで召し上がりました。
	鏡開き	おやつの時間に手作りおしるこを食べてもらいました。
令和6年2月	節分	鬼に扮した職員・ご利用者に豆まきを行い、健康を祈願しました。昼食時は、巻きずしを食べてもらいました。
	バレンタイン	手作りチョコレートフォンデュをつくり召し上がりました。
令和6年3月	雛祭り	ひな人形を飾り、写真撮影。ひなあられ・甘酒を召し上がりました。

※ 感染予防対策で外部との交流は中止し、施設内で密をさけ実施しました。

12.防災訓練

年月日	種別	参加数		内容
令和5年12月7日	総合訓練	利用者 31名	職員 12名	夜間0時、一階高専賃の端の倉庫より出火想定。通報班・・・2階職員への火災発生の連絡を行う。初期消火班・・・1階職員は火元確認。初期消火訓練。避難誘導班・・・2階GH利用者はベランダへ避難誘導。1階利用者は小規模ベランダ・正面玄関から駐車場へ避難・誘導。
令和6年3月15日	総合訓練	利用者 31名	職員 12名	午後13時、2階事務所より出火想定。通報班・・・1階職員へ火災発生の連絡を行う。初期消火班・・・2階職員は火元確認、初期消火訓練。避難誘導班・・・2階GH利用者はベランダに避難・誘導。1階利用者は小規模ベランダ・正面玄関から駐車場へ避難・誘導。

Ⅲ.職員配置

職	小規模多機能型 居宅介護				高齢者 グループホーム			
施設長	1名(管理者と兼務)							
管理者	1名(施設長と兼務)							
事務員	1名							
介護支援専門員		1名				1名		
看護師		1名				1名		
介護職員		13名				16名		

※ グループホーム管理者は介護支援専門員兼務

※ グループホーム看護師は茜在宅クリニック

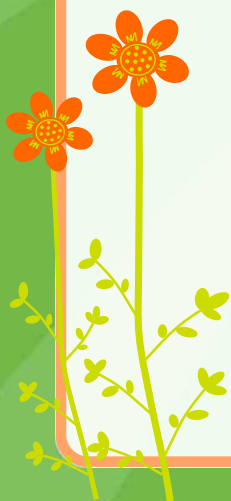
令和5年度事業報告書

特別養護老人ホーム

ほゝえみ



施設長 須崎 義男



I. 事務報告

1. 会議の実施状況

会議名	回数	参加人数	参加職種
職員会議	毎月1回	各回6～8名	施設長、介護職員 看護師、機能訓練士
サービス担当者会議 (ケアカンファレンス)	68回	各回3～4名	居室担当者、介護職員、看護師 介護支援専門員、機能訓練士
事故検討会議	事故当日	各回3～4名	第一発見者、当日勤務者
	毎月1回	各回7～10名	施設長、介護職員、看護師、機能訓練士
行事会議	18回	各回2～3名	行事担当者
給食会議	5回	各回4～5名	介護職員(食事担当) 栄養士、施設長

2. 職員研修報告

年 月	内 容	
令和5年	4 月	看取り・ターミナル
	5 月	認知症ケア①、感染症①
	6 月	ヒヤリハット事例検討①
	7 月	身体拘束・虐待①
	8 月	防災(防災設備等の確認を含む)①
	9 月	褥瘡①、食事(誤嚥性肺炎を含む)
	10 月	倫理・法令遵守、虐待②
	11 月	感染症②、排泄
	12 月	事故(緊急時対応)、認知症②
令和6年	1 月	身体拘束・虐待③、防災②
	2 月	ヒヤリハット事例検討②、個人情報・プライバシー
	3 月	褥瘡②

外部研修

年 月	内 容
令和5年 12 月	高齢者虐待防止研修

※ たましんRISURUホールにて実施(参加)

3. 連絡会への参加

年 月	内 容	
令和5年	5 月	立川市社会福祉法人地域貢献活動推進ネットワーク(第6地区懇談会)
	8 月	立川市社会福祉法人地域貢献活動推進ネットワーク

4. 職員配置数

施設長	1名	嘱託医	1名
生活相談員(介護支援専門員)	1名	機能訓練士(柔道整復師)	1名
介護福祉士	7名	栄養士	1名
ヘルパー	5名	調理員	6名
看護師	1名		

* 機能訓練士、栄養士は敬愛ホームと兼務

5. 家族会

令和5年度依然新型コロナ流行のため中止しています。

II 看護・介護グループ実績報告

1. 入退所状況

令和5年度の入所者は11名、退所者は11名でした。

2. 利用者の処遇

(1)サービス分野

① 個別ケアの充実

- ・意欲、生きがいを持って生活をして頂くため、職員はご利用者とコミュニケーションを図り、ご利用者の意向を反映できるように努めましたたが、職員の聞き取りの差が出てしまい目標達成はできませんでした。
- ・本人の状態を鑑みながら目標を設定し、個別支援計画やケアプランで目標達成までのプロセスを設け段階的に進めましたが、計画は思うように進まず不十分でした。
- ・面会時やケアプラン更新時にご家族様の意向も聞きつつ計画を立てたが、ご利用者満足には至りませんでした。

②

- ・ご利用者様個々のリスク管理を行い、事故を未然に防ぐという目標は、転倒・骨折が1件発生してしまい達成できませんでした。

- ・眠りスキャンの活用により、ご利用者様の状態変化を迅速に把握できましたが、骨折や肺炎等を防ぐことができませんでした。
- ・事故発生時はその日のうちにカンファレンスを実施し、対応策を検討するとともに職員間の情報共有を確実に行えた。
- ・感染症、特に新型コロナウイルスにおいては、発生の情報を得た段階で医務との連携を図り迅速に対応した結果、ご利用者様への感染には至りませんでした。
- ・今年度は入院予防という目標を掲げて業務に従事しましたが、職員全員の一致した情報共有に至らなかった面があり、肺炎による入院者を数名出していました。

③ 医務との連携

- ・日頃の状態観察及び報告、連絡の徹底が図れた。また、いくつかの看取り

を行い、ご家族様と医務(医療)との連携も良く、ご家族様からの感謝の言葉も多く聞かれました。

- ・新型コロナウイルス対策においては、看護師や他事業所との情報共有を図り対策を講じ、感染者を出すことはありませんでした。

④ 機能訓練の充実

ご利用者様の状態に合わせた訓練、リハビリに取り組み、筋力低下や廃用症候群を予防することが出来ました。

3. 利用者介護度別構成 (令和6年3月31日現在)

介護度	男性	女性	計
要介護1	0名	0名	0名
要介護2	1名	3名	4名
要介護3	5名	10名	15名
要介護4	2名	5名	7名
要介護5	0名	3名	3名
計	8名	21名	29名

(平均介護度3.3)

4. 利用者年齢構成 (令和6年3月31日現在)

区分	性別		計	備考
	男性	女性		
70歳未満	0名	0名	0名	最高年齢 男性 93歳 女性 98歳
70歳～74歳	1名	0名	1名	
75歳～79歳	0名	3名	3名	
80歳～84歳	4名	4名	8名	最低年齢 男性 74歳 女性 77歳
85歳～89歳	0名	5名	5名	
90歳～94歳	3名	6名	9名	
95歳～99歳	0名	3名	3名	
100歳以上	0名	0名	0名	
計	8名	21名	29名	

5. 在所期間 (令和6年3月31日現在)

区分	性別		
	男性	女性	計
1年未満	3名	7名	10名
1年～2年未満	2名	3名	5名
2年～3年未満	2名	3名	5名
3年～4年未満	0名	2名	2名
4年～5年未満	0名	2名	2名
5年以上	1名	4名	5名
計	8名	21名	29名

6. 退所者の状況

月	性別	年齢	退所理由	在所期間
4月	女性	92歳	看取り	3か月
6月	男性	92歳	長期入院	2年4か月
6月	女性	88歳	看取り	6年9か月
7月	女性	95歳	看取り	8か月
9月	女性	73歳	看取り	3年11か月
10月	女性	97歳	長期入院	7年3か月
10月	女性	82歳	長期入院	7年8か月
11月	女性	89歳	看取り	1年
1月	女性	89歳	長期入院	3年7か月
1月	女性	94歳	看取り	1年9か月
1月	男性	86歳	看取り	10か月

7. ベッド稼働率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
全入居者(名)	29	28	29	29	29	29
新入居者(名)	1	0	1	2	0	0
入院者(名)	0	2	3	3	3	1
退去者(名)	1	0	3	1	0	1
ショート利用(延べ日数)	0	0	0	0	0	0
稼働率(%)	98.9	95.2	89.9	96	97	99.9

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
全入居者(名)	29	29	29	29	29	29
新入居者(名)	1	2	1	1	1	2
入院者(名)	2	1	2	0	1	0
退去者(名)	2	2	0	1	0	0
ショート利用(延べ日数)	0	0	0	0	0	0
稼働率(%)	95.5	94.3	94.5	96.9	93.9	97.3

※ 年平均稼働率
95.7%

8. 利用者の状況

(1) 居室の状況

全室個室 定員29名 現在の入所者数 29名
各居室にベッド、椅子、タンス、エアコン、洗面台完備
入院、外泊などで居室に空きがある場合のみショートステイ利用あり

(2) 入浴の状況

形態	一般浴	リフト浴	ミスト浴(機械浴)	シャワー浴	清拭
回数	週2回 (月・木・・・1・2階ご利用者様		火・金・・・1・2階ご利用者様		
時間	午前 9:00～11:15		午後 13:30～16:00		
	ご利用者様の体調や行事などによって入浴日は変更することがあります。				

(3) 身体拘束状況

今年度も行なっておりません。

※ 身体拘束委員会(年4回開催)、研修(年2回開催)

(4) 理髪の状況

月	区分	1階ご利用者	2階ご利用者	計
4月		3名	7名	10名
5月		1名	7名	8名
6月		3名	6名	9名
7月		2名	8名	10名
8月		2名	4名	6名
9月		0名	10名	10名
10月		5名	6名	11名
11月		1名	9名	10名
12月		2名	8名	10名
1月		4名	4名	8名
2月		1名	6名	7名
3月		2名	8名	10名
計(述べ人数)		26名	83名	109名

(5) 疾患分類

(令和6年3月31日現在)

疾患名	性別	男性	女性	計
認知症		6名	18名	24名
高血圧		3名	13名	16名
糖尿病		0名	1名	1名
パーキンソン病		0名	1名	1名
うつ病		2名	3名	5名
前立腺肥大		2名	0名	2名
脳動脈瘤		0名	1名	1名
狭心症		2名	2名	1名
乳がん・肺癌・大腸がん		3名	3名	6名
統合失調症		0名	1名	1名
大腸癌手術後(ストマー管理)		0名	1名	1名
慢性心不全		2名	2名	4名
慢性腎不全		0名	1名	1名
骨粗鬆症		0名	6名	6名
脊柱管狭窄症		1名	1名	2名

(6) 入院状況

区分	1～15日	16～30日	31～60日	61日以上	計
人数(延べ)	9名	4名	2名	0名	17名

入院先	うしお病院	9名	災害医療センター	2名
	立川相互病院	2名	武蔵村山病院	1名
	立川病院	1名	西徳洲会病院	1名

(7) 通院状況

病院名	科	病院名	科
うしお病院	整形外科	古岡整形外科	整形外科
	内科	こうた皮膚科クリニック	皮膚科
	皮膚科	昭島リウマチ膠原病内科	リウマチ科
立川病院	脳神経外科	災害医療センター	内科
立川相互病院	内科	災害医療センター	内科

1

(8) 歯科往診・口腔ケア

往診日：毎週月曜日

歯科医師：山下歯科医院、勝沼歯科医院、美松デンタルクリニック

歯科衛生士：3名

(9) 月別受診状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
人数	2	2	3	2	3	2
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	2	2	2	1	1	2

(10) 看取り状況

7名の方をほゞえみで看取りました。(退所者の状況参照)

(11) 救急車要請件数

月日	搬送先	要請理由	搬送後の状況
4月26日	うしお病院病院	肺炎	入院(その後退所)
6月2日	うしお病院病院	肺炎	入院(その後退所)
8月9日	うしお病院病院	肺炎	入院(その後帰設)
8月17日	西徳洲会病院	骨折	入院(その後帰設)
10月18日	武蔵村山病院	大腸がん	入院(その後退所)
11月15日	災害医療センター	下血	入院(その後帰設)
1月22日	災害医療センター	胸水・肺炎	入院(その後退所)

(12) 事故状況

事故内容	令和5年度	令和4年度	前年比
転倒(しりもち含む)	7件	11件	-4件
転落	0件	6件	-6件
ずり落ち	5件	5件	0件
表皮剥離	5件	2件	3件
異食	0件	0件	0件
誤嚥	0件	0件	0件

打撲・擦り傷・切り傷	6 件	2 件	4 件
骨折	1 件	0 件	1 件
一人で別階へ	0 件	0 件	0 件
自力移乗	0 件	0 件	0 件
痣	11 件	15 件	-4 件
その他	3 件	5 件	-2 件
合計	38 件	46 件	-8 件

* 事故報告書の内容を増やしより細かく報告することを28年度より実施。

今年度は骨折による入院が1件ありました。

* ヒヤリハット報告 292件（昨年度は176件）

前年度より報告件数は増えています。

都度、研修等をこまめに実施し事故防止に努めました。

9. 機能回復訓練

機能訓練士(柔道整復師)による個別の機能訓練を実施しています。

立位保持訓練、座位保持訓練、関節の伸展・屈曲訓練

車椅子自走訓練、歩行訓練、お尻上げ訓練、膝倒しなど

10. 基本的生活

(1) 食事状況

性別	区別	自立	要介助		合計
			見守り～一部介助	全介助	
男性		1 名	2 名	5 名	8 名
女性		0 名	6 名	15 名	21 名
計		1 名	8 名	20 名	29 名

(2) 食事形態

	常食	刻み	ミキサー	経管・胃ろう	合計
男性	3 名	3 名	2 名	0 名	8 名
女性	5 名	9 名	7 名	0 名	21 名
計	8 名	12 名	9 名	0 名	29 名

(3) 排泄状況

性別	区分	自立	要介助			合計
			トイレ誘導	日中パンツ・夜間オムツ	オムツ	
男性		1 名	2 名	1 名	4 名	8 名
女性		1 名	3 名	3 名	14 名	21 名
計		2 名	5 名	4 名	18 名	29 名

(4) 入浴状況

性別	一般浴		機械浴		合計	備考
	自立	一部介助	リフト浴	ミスト浴		
男性	1名	1名	0名	6名	8名	入浴中止になった際は、医務指示にて全身清拭を行っています。
女性	0名	1名	0名	20名	21名	
計	1名	2名	0名	26名	29名	

(5) 洗面・更衣状況

性別	洗面			更衣		
	自立	一部介助	全介助	自立	一部介助	全介助
男性	2名	1名	5名	2名	1名	5名
女性	2名	6名	13名	2名	4名	15名
計	4名	7名	18名	4名	5名	20名

(6) 移動状況

性別	自立			要介助				合計
	歩行	杖 シルバーカー 使用	小計	手引 き	車椅子 (自走可)	車椅子 (介助)	小計	
男性	1名	0名	1名	0名	1名	6名	7名	8名
女性	0名	0名	0名	2名	0名	19名	21名	21名
計	1名	0名	1名	2名	1名	25名	28名	29名

11. 誕生会実績報告

その月にお誕生日を迎える(迎えた)ご利用者様を主役として、お祝いのセレモニーを行いました。フロア毎にあるいは全員で集まってお誕生日を迎える方を紹介したり、お祝いの言葉や職員手作りのカードを贈呈いたしました。

昼食には松花堂弁当箱に盛り付けたお祝い膳を、またおやつにはケーキを召し上がっていただきました。

4月	0名	10月	5名
5月	3名	11月	2名
6月	1名	12月	2名
7月	1名	1月	5名
8月	3名	2月	2名
9月	1名	3月	4名

12. 趣味活動

	参加人数	実施日(曜日/回数)	内 容
体操	毎回16名程度	随時	ラジオ体操や、DVDを使用したいきいき体操を行っています。
口腔体操	毎回13名程度	毎昼食前	口腔嚥下体操を実施しています。

装飾製作	毎回3名程度	随時	季節に合わせた塗り絵、折り紙などを作成し、食堂に飾る。参加されなかった方にも季節感を味わっていただく。
------	--------	----	---

13. 地域交流・外部交流

年 月 日	名称	内 容
令和5年 7月 5日	職場体験学習	中学生の体験(7/5~7の3日間)

14. 消防・避難訓練

年 月 日	種 別	参加人数	内 容
令和5年 10月16日	避難訓練	職員 4名 利用者 26名	夜間を想定した避難訓練
令和6年 3月23日	避難訓練	職員 4名 利用者 26名	地震を想定した避難訓練

15. 行事報告

年 月 日	行 事 名	参加人数	内 容
令和5年 4月初旬	お花見会	全員	近隣の公園に出かけ、桜を鑑賞し散策しました。
5月5日	端午の節句	全員	鯉のぼりを飾り、紙製の兜をかぶって記念写真を撮りました。
5月14日	母の日 手作りおやつ	全員	手作りのカーネーションや飾りつけを作成し、手作りシュークリームを食べながらお祝いしました。
6月18日	父の日	男性 全員	手作りのカードを贈呈し、記念写真を撮りました。
7月7日	七夕	全員	短冊に願いごとを書き笹に結び、飾りつけと記念写真を撮りました。
7月19日	手作りおやつ	全員	手作りおやつとしてフルーチェに型抜きしたゼリーとホイップクリームのトッピングをしてもらっています。大変好評でした。
8月1日	開設記念日	全員	開設10周年を記念して撮影を行いました。
8月18日	スイカ割り	全員	利用者全員に手作りのスイカを叩いてもらい、最後にかき氷召し上がっていただき大変好評でした。

	9月18日	敬老会	全員	最長寿の方より挨拶をいただき、お祝い歳の方々にカード、全員に賞状を贈呈して、全員の健康と長寿を願いました。
	10月18日	秋祭り	全員	お祭りの雰囲気を楽しむために事前に利用者と一緒に飾りを作り、ヨーヨー釣りや輪投げ等を利用者に楽しんでいただきました。
	11月18日	手作りおやつ	全員	事前に生地を準備し、利用者にカステラに生クリームをトッピングしていただき、おやつに美味しく召し上がっていただきました。
	11月22日	運動会	全員	利用者全員に参加していただき、風船バレー、ボーリング、綱引きを行い楽しいひと時を過ごされました。
	12月24日	クリスマス会	全員	職員がサンタクロース、トナカイに扮し、利用者にプレゼントとカードを渡し、おやつにケーキを召し上がり喜ばれていました。
令和6年	1月1日	賀詞交換会	全員	新年を祝い、お節料理を美味しく頂きました。全員で記念写真を撮りました。
	1月7日	七草	全員	七草粥をいただきました。
	1月17日	手作りおやつ	全員	事前にぜんざいを作り、利用者に生クリームをトッピングしていただきおやつとして召し上がられました。
	2月3日	節分	全員	職員が鬼に扮し、豆まきを行い、記念撮影をしました。
	2月14日	バレンタインデー	全員	チョコレート、生クリームやカステラを用意し、利用者にデコレートしていただきおやつとして美味しく召し上がられました。
	3月3日	ひな祭り	全員	お内裏様とお雛様に扮して頂き、記念撮影をしました。
	3月14日	ホワイトデー	全員	利用者にロールケーキにホイップクリームをトッピングしていただき、おやつとして召し上がられました。

Ⅲ 給食・栄養管理報告

1. (1) 栄養のバランスを基本とし、季節の材料を取り入れ、変化に富んだ食事の提供をしました。
 - (2) 献立に家庭の味を取り入れました。
 - (3) 日本の伝統ある行事食を積極的に取り入れました。
 - (4) ご利用者様の嗜好を配慮し、また食べられない食材は代替食を提供しました。
 - (5) ご利用者様の健康状態、レベルに合わせた食事形態を提供しました。
2. ご利用者様の低栄養状態を把握、評価、判定し、個々の栄養計画を立て個別に対応し安全で衛生的食事、経腸栄養による栄養補給、栄養食事相談、多職種協働により栄養ケアを実施しました。栄養状態の改善を通じて、生活機能の維持、尊厳ある自己表現に協力できました。

3. 食事の開始時間

基本的には、朝食7時30分から、昼食 12時から、夕食 18時からですが、ご利用者様の希望や体調により食事時間を選択することが出来るようにしました。

食事場所

基本的には食堂です。

ご利用者様の希望により、居室、面会場所、中庭で食事を取ることも出来ます。

4. 給食の内容

	食 糧	内 容
一般食	主食 副食	米飯 粥食 パン 麺類 常菜 一口大 刻み 極刻み ミキサー
特別食	成人病発熱食	<ul style="list-style-type: none"> ・水分 ミネラル補給 ・一般食のうち消化の良いものを提供する。 ・口当たりの良いものや個別嗜好食
	嚥下困難食	<ul style="list-style-type: none"> ・状態に応じ全粥、七分粥、五分粥、重湯、お茶ゼリー ・ミキサー食 トロミ食
	食欲不振食	<ul style="list-style-type: none"> ・通常の食事の量を少量にして徐々に増加させていく ・個人の嗜好と状態に合わせ、日々変化をつける。 ・褥瘡予防のため、たんぱく質ミネラル強化食を提供する
	下痢食 (胃腸疾患、急性下痢 慢性下痢)	<ul style="list-style-type: none"> ・下痢が激しいときは、絶食し水分補給をする。 ・下痢が止まるまで油分を制限する。 ・症状に応じて三分、五分、十分粥にする。 ・嗜好を考慮し消化の良いものを提供する。 ・冷たい飲み物、香辛料を控える。
	代替食	<ul style="list-style-type: none"> ・嗜好的に食べられない献立 ・アレルギー体質で食べられない献立 ・嚥下困難で食べられない献立の場合、代替のものを提供する。
	減塩食 (高血圧、腎臓病、心臓病)	<ul style="list-style-type: none"> ・塩分制限食(医師の指示に基づく) ・酸味、香辛料などを取り入れ、味覚的な満足を欠かさないようにする。

糖尿食	・ エネルギー制限食(医師の指示に基づく)
低脂肪食(臍臓食)	・ 脂質制限食(医師の指示に基づく)

5. (1)食品群別 (嗜好品除く)

食品群名	食品 構成	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間	
1. 穀類	米	130	127	129	134	128	129	126	124	130	127	133	132	134	129
	パン類	17	17	17	19	18	14	19	18	16	13	18	17	18	17
	めん類	20	20	30	12	24	24	26	28	17	26	16	24	21	22
	その他穀類・堅果物	5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1
2. いも類	じゃがいも類	40	42	34	33	36	35	39	35	36	31	41	36	41	37
	こんにゃく類	0	8	7	5	7	5	5	6	3	2	2	3	3	5
3. 砂糖類		15	7	6	6	6	7	6	6	6	6	7	6	7	6
4. 菓子類		15	5	8	5	5	6	5	6	8	6	9	7	6	6
5. 油脂類	動物性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	植物性	10	6	6	6	5	4	5	6	4	5	7	5	6	5
6. 豆類	みそ	15	17	17	18	17	17	16	17	17	15	18	19	17	17
	豆・大豆製品	30	50	52	57	60	64	46	58	51	53	62	62	48	55
7. 魚介類	生物	45	51	54	52	41	43	50	47	53	49	50	46	55	49
	塩蔵・缶詰	3	6	7	10	8	11	10	13	6	9	5	7	7	8
	水産練製品	10	25	23	21	32	23	20	26	24	24	30	21	24	24
8. 鳥獣肉類	生物	45	42	46	48	40	46	47	39	45	49	42	42	50	45
	その他加工品	2	9	6	7	10	8	9	7	8	9	9	7	11	8
9. 卵類		30	26	27	19	28	28	30	28	27	27	30	26	27	27
10. 乳類	牛乳	120	59	57	56	58	52	63	59	59	59	66	69	61	60
	その他乳類	20	9	15	9	13	4	4	3	10	10	8	8	7	8
11. 野菜類	緑黄色野菜	120	131	125	134	126	129	121	126	124	123	126	124	137	127
	漬物	8	9	9	7	8	9	7	8	8	9	8	8	8	8
	その他野菜類	230	220	205	211	218	226	216	217	215	205	212	220	205	214
12. 果物類		50	62	55	68	64	61	68	60	59	62	55	63	61	62
13. 海草類		3	4	4	5	6	7	5	3	4	4	4	3	3	4
14. 調味料		30	45	43	38	39	36	41	41	37	38	43	49	44	41
15. 調理加工品		10	18	22	18	22	14	23	19	17	22	19	20	16	19.2

(2)年間栄養摂取量(嗜好品除く)

成分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
エネルギー <small>kJ</small>	1373	1405	1379	1386	1371	1426
蛋白質 <small>g</small>	55.2	55.6	55.2	55.7	56.3	57.7
脂質 <small>g</small>	40.7	39.7	38.3	40.8	39.4	42.8
糖質 <small>g</small>	192.9	200.6	199	196	194.7	199.4
ナトリウム <small>mg</small>	3162	3106	3211	3165	3122	3241
カルシウム <small>mg</small>	754	723	727	751	747	769
ビタミンA <small>レチ当量</small>	640	601	641	637	604	630
ビタミンB1 <small>mg</small>	0.71	0.73	0.72	0.72	0.76	0.77
ビタミンB2 <small>mg</small>	0.78	0.75	0.79	0.8	0.82	0.86
ビタミンC <small>mg</small>	102	95	98	107	109	104

塩分	g	8	7.7	8.1	7.7	7.9	8.2		
穀類 エネルギー比	%	38.7	40.9	40.4	39.5	39.5	38.1		
脂質 エネルギー比	%	16.7	25.4	25	26.5	25.9	27		
動物性 蛋白質比	%	52	45.3	53.1	52.4	52.4	52		
成分		10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	基準値
エネルギー	kcal	1387	1378	1416	1432	1422	1470	1404	1300
蛋白質	g	55.4	56.7	56.8	58.5	56.9	58.6	57	50
脂質	g	42.8	39.3	44	40.6	40.9	44	41	33
糖質	g	191.1	195.7	193	203.7	202.9	205.1	198	200
ナトリウム	mg	3026	3273	3136	3351	3187	3279	3188	3660
カルシウム	mg	786	751	761	770	757	765	755	600
ビタミンA	レチ ン当 量	654	599	616	662	591	688	630	560
ビタミンB1	mg	0.7	0.7	0.74	0.78	0.75	0.78	1	0.7
ビタミンB2	mg	0.82	0.82	0.85	0.86	0.81	0.84	1	0.9
ビタミンC	mg	94	104	98	101	102	108	102	90
塩分	g	7.6	8.3	7.8	8.4	7.8	8.2	8	9
穀類 エネルギー比	%	37.5	39.7	38.9	39.5	40.1	39.5	39	41
脂質 エネルギー比	%	16	25.7	28	16.4	25.9	15.9	23	23
動物性 蛋白質比	%	53.1	54.3	53.3	51.3	50.6	53.9	52	50

6. 食品構成基準量と摂取量

食品群名		食料構成		食品群名		食料構成	
		基準量	摂取量平均			基準量	摂取量平均
1. 穀類	米	130	128	8. 鳥獣 肉類	生物	40	47
	パン類	17	17		その他加工品	2	9
	めん類	20	21	9. 卵類		30	27
	その他穀類・堅果物	5	1	10. 乳類	牛乳	120	60
2. いも類	じゃがいも類	40	43		その他乳類	30	8
	こんにゃく類	0	2	11. 野菜類	緑黄色野菜	120	129
3. 砂糖類		15	7		漬物	8	8
4. 菓子類		15	7		その他野菜類	230	200
5. 油脂類	動物性	0	0	12. 果物類		50	63
	植物性	13	6	13. 海草類		3	4
6. 豆類	みそ	17	17	14. 調味料		30	41
	豆・大豆製品	30	55	15. 調理加工品		10	17
7. 魚介類	生物	40	48				
	塩蔵・缶詰	7	7				
	水産練製品	10	22				

7. 行事食献立一覧

(1) 行事

年 月 日	行 事 名	献 立 (内 容)
令和5年	5月	母の日 鮭御飯 清まし汁 天ぷら 生揚げと野菜の煮物 茶碗蒸し キウイ&オレンジ
	6月	父の日 山菜おこわ 清まし汁 やわらかとんかつ 生揚げと野菜の煮物 キウイ&オレンジ
	7月	七夕 七夕そうめん 天ぷら・かき揚げ 卵豆腐 すいか
	7月	土用の丑の日 うなぎ蒲焼丼 清まし汁 豆腐のサラダ キウイフルーツ
	8月	開設記念日 赤飯 清まし汁 天ぷら盛り合わせ 信田巻と野菜の煮物 茶碗蒸し メロン
	9月	敬老会 赤飯 清まし汁 天ぷら盛り合わせ かじきと野菜の煮物 茶碗蒸し メロン
令和6年	12月	クリスマス会 五目寿司 清まし汁 天ぷら盛り合わせ 鶏の照焼き 信田巻と野菜の煮物 茶碗蒸し メロン
	12月	年越しそば 年越しそば(かき揚げ) 卵豆腐 洋梨缶
	1月	元旦 赤飯 清まし汁 天ぷら盛り合わせ 花高野豆腐と野菜の煮物 おせち 茶碗蒸し メロン
	1月	正月 ピース御飯 清まし汁 鱈の照り焼き 五目豆 クリームあんみつ
	1月	七草粥 七草粥 清まし汁 赤魚の煮付 白和え みかん
	2月	節分 五目寿司 清まし汁 野菜コロッケ&しゅうまい かじきと野菜の煮物 苺フルーチェ
	3月	ひな祭り ちらし寿司 清まし汁 天ぷら盛り合わせ 生揚げと野菜の煮物 茶碗蒸し キウイ&パイン缶

(2) お誕生日会

令和5年	4月	赤飯 清まし汁 天ぷら盛り合わせ 生揚げと野菜の煮物 茶碗蒸し キウイ&オレンジ
	5月	筍御飯 清まし汁 海老フライ&鶏唐揚 湯葉団子と野菜の煮物 クリームあんみつ
	6月	赤飯 清まし汁 天ぷら盛り合わせ 信田巻と野菜の煮物 茶碗蒸し 苺フルーチェ
	7月	赤飯 清まし汁 天ぷら盛り合わせ 信田巻と野菜の煮物 茶碗蒸し キウイ&オレンジ
	8月	都合により誕生日の行事食はなし 誕生日ケーキのみの提供
	9月	山菜おこわ 清まし汁 海老フライ&ポテトフライ 生揚げと野菜の煮物 茶碗蒸し クリームあんみつ

	10月	赤飯 清まし汁 天ぷら盛り合わせ 信田巻と野菜の煮物 茶碗蒸し キウイ&オレンジ
	11月	茸御飯 清まし汁 海老フライ&鶏唐揚 生揚げと野菜の煮物 茶碗蒸し クリームあんみつ
	12月	都合により誕生日の行事食はなし 誕生日ケーキのみの提供
令和6年	1月	鮭御飯 清まし汁 やわらかとんかつ 信田巻と野菜の煮物 茶碗蒸し クリームあんみつ
	2月	赤飯 清まし汁 天ぷら盛り合わせ 信田巻と野菜の煮物 茶碗蒸し クリームあんみつ
	3月	鶏御飯 清まし汁 海老フライ&しゅうまい 京がんもと野菜の煮物 クリームあんみつ

令和5年度事業報告書

南台シニアセンター

敬愛の森



センター長 湯原 浩一

施設長 川越 悟



I 事業概要

1. 介護サービス

サービス種別	事業所名	定員
訪問介護	ヘルパーステーション 敬愛の森	— 名
デイサービス	デイサービス 敬愛の森	30 名
グループホーム	グループホーム 敬愛の森	18 名
看護小規模多機能型居宅介護	看護小規模多機能 敬愛の森	25 名
サービス付高齢者向け住宅	サービス付高齢者住宅 敬愛の森	16 名
ショートステイ	ショートステイ 敬愛の森	20 名

2. 生活支援サービス

- (1) 相談サービス(何でも相談室)
- (2) 見守りシステム(安否確認、緊急時対応等)
- (3) コミュニティレストラン、配食
- (4) 地域交流

3. 予防サービス

- (1) 栄養管理
- (2) パワーリハビリテーション
- (3) 口腔ケア
- (4) 100歳クラブ

4. 社会参加事業

- (1) シニア雇用事業
- (2) ボランティア
- (3) 森のコンサート
- (4) 森の文化祭

II 職員状況(令和6年3月31日)

	訪問	デイ	GH	看小	サ付	ショート	厨房
センター長	1						
事務	1						
管理者	1	1	1			1	1
ケアマネ	1	—	1	2	—	2	—
生活相談員	—	1(3)	—	—	—	(2)	—
サ責	1	—	—	—	—	—	—
機能訓練	—	1	—	—	—	1	—
看護職員	—	3	(1)	5	—	1	—
介護職員	9	8	17	13	3(1)	16(1)	—
栄養士	—	—	—	—	—	(1)	1
調理師	—	2					
調理補助	—	4					
医師	—	—	—	—	—	【1】	—

Ⅲ 会議・研修状況報告

1. 運営推進会議(グループホーム・看護小規模)

月 日	内 容	構成員
令和5年5月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運営実績報告 利用状況、事故・ヒヤリハット 行事等イベント報告、感染関連報告 ・ その他 災害協定、地域交流等 ・ 第三者評価結果報告 	市職員 地域包括職員 自治会長 民生委員 ご家族
令和5年7月26日		
令和5年9月27日		
令和5年11月24日		
令和6年1月24日		
令和6年3月27日		

2. 会議・内部研修

会議名	回数	内 容
職員会議(全体)	4回	法令・規律等
職員会議(事業所単位)	各10～12回	各事業所での会議
内部研修・勉強会	8回	感染症、リスクマネジメント、接遇、防災、医学、認知症、虐待・身体拘束

3. 外部研修

研修名	研修場所
認知症介護実践者研修	オンライン研修
東村山市研修会 (GH,看多機、通所等)	東村山市 市民センター
東京都虐待防止研修会	多摩信リッスルホール

4. 連絡会

連絡会名	
東村山市居宅介護支援事業者連絡会	オンラインで実施
東村山市訪問介護事業者連絡会	
東村山市通所サービス事業者連絡会	
看多機管理者・区市町村担当者合同連絡会	
東村山市内社会福祉法人連絡会	
富士見町福祉施設連絡会	

Ⅳ 委員会状況報告

委員会名	開催頻度
運営委員会	毎月
安全衛生委員会	毎月
ハラスメント対策委員会	年1回
苦情・相談対策委員会	年2回
個人情報保護対策委員会	年1回
権利擁護委員会	年4回
事故防止対策委員会	年2回
感染症対策委員会	年4回
防災対策委員会	年2回
ボランティア委員会	年2回
教育研修委員会	年4回

V 全体行事報告

行事名	月 日	内 容
開設記念式典	4月初旬	中止
誕生会	毎月第2木曜日	各サービスで実施
母の日	母の日	母の日御膳
七夕	7月7日頃	短冊に願いを書き飾る。
敬老会	敬老の日	各サービスで実施
クリスマス会	12月24日、25日	各サービスにサンタクロース`訪問
節分	節分の日	鬼に扮装した職員にみなさんと豆を撒く。
ひなまつり	3月3日	ひなまつり御膳

VI 介護サービス状況報告

1. 訪問介護

(1) 利用実績件数

令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実利用数	41	39	38	39	38	39	36	37	35	36	37	37
訪問延数	275	262	272	265	270	260	262	265	244	261	276	251

(2) 性別・要介護度別実数

令和6年3月	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
男性	0	0	4	3	2	1	0	0
女性	0	5	11	7	4	0	0	0
実利用数	0	5	15	10	6	1	0	0
訪問延数	0	20	64	115	47	5	0	0

2. デイサービス

(1) 利用実績件数

令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実利用数	82	86	83	88	87	87	92	94	93	89	90	89
通所延数	574	632	576	626	594	655	700	688	725	636	652	693

(2) 性別・要介護度別実数

令和6年3月	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
男性	1	5	7	10	9	2	1	0
女性	1	5	10	16	13	3	1	0
実利用数	2	10	17	26	22	10	2	0
通所延数	7	44	94	235	190	77	34	0

3. グループホーム

(1) 利用実績数

令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男性	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4
女性	15	15	15	14	15	14	14	15	14	15	15	14
合計	18	18	18	17	18	17	17	18	17	18	18	18

(2) 要介護度別実数

令和6年3月	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男性	0	3	0	0	1	0	4
女性	0	2	5	3	3	1	14
合計	0	5	5	3	4	1	18

(3) 年齢別実数

令和6年3月	～64歳	65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳～	合計
男性	0	0	0	3	0	3
女性	0	0	1	10	4	15
合計	0	0	1	13	4	18
平均年齢	89.4 歳	男性平均	87 歳	女性平均	90.1 歳	

4. 看護小規模多機能型居宅介護

(1) 利用実績件数

令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実利用数	18	18	18	16	15	16	16	16	20	21	17	16
週1回利用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
週2回利用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
週3回利用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
週4回以上利用	18	18	18	16	15	16	16	16	20	21	17	16

(2) 要介護度別実数

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
令和6年3月	5	4	2	3	2	16

5. サービス付高齢者向け住宅

(1) 入居実績数

令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男性	4	4	4	4	5	5	6	6	6	6	6	6
女性	11	11	11	9	10	11	10	10	10	10	10	9
合計	15	15	15	13	15	16	16	16	16	16	16	15

(2) 要介護度別実数

令和6年3月	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
人数	0	1	3	4	1	2	1	15

(3) 年齢別実数

令和6年3月	60～64歳	65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳～	合計
男性	0	0	0	5	1	6
女性	0	0	0	7	2	9
合計	0	0	0	12	3	15
平均年齢	92.3 歳	最少年齢	88 歳	最高年齢	97 歳	

6. ショートステイ

(1) 利用実績件数

令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実人数	67	69	73	66	62	65	68	62	63	59	59	70
延べ人数	551	560	535	562	549	553	560	530	546	534	546	563

(2) 要介護度別実数

令和6年3月	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
利用者人数	0	2	14	25	18	8	3	70

VII 生活支援サービス状況報告

1. コミュニティレストラン、配食(登録制)

(1) コミュニティレストラン コロナのため営業休止

(2) 配食サービス

南台団地・富士見台団地内の方々、またデイサービスやショートステイご利用者様に配食をしています。最初はほんの数件でしたが、現在は団地内の方、デイサービス・看護小規模利用者を含め、1日10食以上を配食しています。

2. 相談サービス(何でも相談室)

介護サービスに関することや日常生活の相談等、電話連絡は1日数件あります。また、見学依頼も多数まだ継続的に希望がある状況であります。

3. 見守りシステム(安否確認、緊急時対応等)

南台団地や富士見台団地住民の方を対象としたサービスです。安否確認は電話での確認や訪問での確認も行います。引き続き、継続にて対応予定です。

4. 地域交流

(1) 合同イベント

夏まつり・・・8/5に実施、ヨーヨー釣りとボールすくいに参加

(2) イベント

11月のオペラ公演のみ実施、あとは中止

(3) お誕生日会

中止

(4) 地域還元

センター内のスペースを地域の団体にお貸ししております。

① 東村山生活実習所

パン販売 毎月第2、4水曜日 12:00～13:00

緊急事態宣言発令中は中止

(5) 世代間交流

中止

(6) 男の食事会

中止

(7) 囲碁サロン、カラオケクラブの開設

中止

(8) 駐車場にてイオンフードスタイルの移動販売車

令和5年4月より毎週木曜日に販売

VIII 予防サービス状況報告

1. パワーリハビリテーション
中止
2. 100歳クラブ
中止

IX 社会参加事業報告

1. シニア雇用事業

地域の元気な高齢者が活躍できる場をつくり、地域の活性化を図ることを目的に「シニア雇用事業」を行っています。

業 務	人 数	業 務	人 数
広 報	3 名	食事見守り	3 名
送 迎	4 名	ヘルパー	6 名
清 掃	3 名	看 護	1 名

- 2.. ボランティア
中止

3. 森のコンサート

合計13回のコンサートを実施し、ご利用者様、近隣の方、延べ700名以上の方がされた。

- 6月11日 国立音大生による歌声コンサート
- 6月25日 高校生ブラスバンドコンサート
- 9月28日 ウクレレとフラダンス
- 10月5日 オカリナコンサート
- 10月8日 バイオリンコンサート
- 10月15日 高校生ブラスバンドコンサート
- 11月12日 高校生合唱コンサート
- 11月23日 大人のコンサート
- 11月30日 オペラ公演
- 12月17日 小学生ダンスチーム シェリーズパーティー
- 12月21日 高校生ブラスバンドクリスマスコンサート
- 2月11日 ピアノと声楽コンサート
- 2月24日 音大生による音楽療法コンサート

4. 森の文化祭

敬愛の森だより紙上の文化祭実施

X 広報事業報告

3人の広報委員が中心となり、企画、構成、編集を行っています。

敬愛の森だより

毎月1回発行。内容は敬愛の森に関する記事をご利用者・職員から聞き取りで作成しています。また、行事や食堂のメニューの紹介も行い、約3000部を団地内及び近隣に配布しています。

XI コロナ発生状況

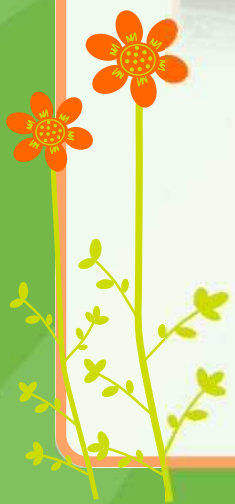
期 間	職員	利用者	感染経路等
4月25日～5月14	2名	2名	他事業所職員より利用者へ感染。
7月26日～8月12日	0名	5名	利用者家族より利用者へ感染。入院3名、自宅療養2名
8月25日～9月7日	1名	0名	子供さんより感染
10月28日～	0名	1名	感染源不明。2日後に入院、他利用者への感染なし
11月1日～11月10日	1名	0名	子供さんより感染
11月23日～	0名	1名	感染源不明。2日後に入院、他利用者への感染なし
12月4日～12月14日	0名	1名	感染源不明、自宅療養
1月11日～1月28日	1名	3名	職員より利用者へ感染。利用者入院3名
2月21日～	1名	1名	職員より利用者へ感染。利用者入院

令和5年度事業報告書

上砂地域福祉サービスセンター



施設長 金田 幸夫



I 事業概要

1. 各種サービス

サービス種別	事業所名	定員
相談センター	かみすな福祉相談センター	— 名
居宅介護支援事業所	居宅介護支援事業所 上砂地域福祉サービスセンター	— 名
地域密着型通所介護	上砂地域福祉サービスセンター	15 名
認知症対応型通所介護	上砂地域福祉サービスセンター	10 名

II 職員状況(令和5年3月31日)

	相談センター	居宅	地域デイ	認知デイ
センター長	1	—	—	—
管理者	—	1	1	1
ケアマネ	3	2	—	—
生活相談員	—	—	1	1
機能訓練	—	—	1	1
看護職員	—	—	1	1
介護職員	—	0	2	2
調理補助	—	—	2	2
清掃	—	—	1	1
送迎	—	—	2	2

III 会議・研修状況報告

1. 運営推進会議(地域密着型通所介護・認知症対応型通所介護)

月日	内容	構成員
11月	上砂デイ運営方針、運営状況、ヒヤリアハット、ご利用者アンケートフィードバック。	市職員、包括職員、家族 自治会長、民生委員等
3月		

2. 会議・研修・その他

会議名	回数	内容
職員会議	12回	各事業所での会議
避難訓練	1回	発生時の避難経路・通報確認
サービス担当者会議	月3~4	CMと連携し自宅にて開催
内部研修	9回	権利擁護・プライバシー・感染症、リスクマネジメント、接遇、防災、、認知症、虐待・身体拘束等

IV 委員会状況報告

委員会名	開催頻度
身体拘束・虐待防止委員会	年4回
事故防止対策委員会	年2回
感染症対策委員会	年2回

V 行事報告

行事名	月	内 容
お花見	4	隣の上砂公園にある桜鑑賞
敬老会	9	喜寿米寿などの方を顕彰。スピーチを頂く。
ゆず湯	12	敬愛ホームで取れたゆず使用
年末	12	12月お食事時に甘酒配布、施設長挨拶。
年始	1	紙の絵馬に新年の抱負記入し展示
音楽療法	3	国立音大音楽療法サークルによる公演

VI 各サービス状況報告

1. かみすな福祉相談センター

(1) 相談件数

対象月	介護保険	一般施策	権利擁護	介護予防	地域 ネットワーク	医療連携	その他	合計
令和5年4月	20	1	1	4	0	0	4	24
令和5年5月	16	1	3	2	3	0	1	26
令和5年6月	17	3	3	0	2	0	7	32
令和5年7月	18	1	0	0	2	2	8	31
令和5年8月	16	0	0	0	0	0	13	29
令和5年9月	19	0	0	2	0	0	24	45
令和5年10月	18	1	1	6	0	2	10	38
令和5年11月	31	1	0	2	0	1	84	119
令和5年12月	29	0	0	1	0	1	18	49
令和6年1月	16	2	0	6	0	0	5	29
令和6年2月	21	3	0	5	0	0	19	48
令和6年3月	24	1	0	6	0	0	19	50
総計	245	13	8	34	0	6	212	520

(2) 各会議・連絡会・地域ネットワーク

会議名	開催頻度
ケア会議	毎月
小地域ケア会議 さいわい・かみすな	それぞれ奇数月
民協定例会議	毎月
センター長会議	偶数月
センター長のまど	奇数月
健康フェア	1回/年
権利擁護連絡会	奇数月
上砂総会	年度初め
虐待ネットワーク	2回/年
立川自治会連合会砂川支部	1回/年
自治会長・包括連携	1回/年
認知カフェ(そらの会)について	隔月
かみすな包括合同ケース会議	2回/年

暮らしの保健室打ち合わせ会議	2回/年
大山団地ネットワーク懇談会	10月より不定期3回実施
砂川支部防災訓練	1回/年
虐待担当者連絡会	2回/年
市民フォーラム	1回/年
見守りネットワーク	1回/年
権利擁護研修	1回/年
自立支援研修	1回/年
高齢者虐待防止研修	1回/年
情報セキュリティ研修	1回/年
東京都地域包括支援センター職員現任研修	1回/年

(3) 介護予防教室

大空カフェ 毎月第3土曜		参加者
4月	「口腔ケアによるフレイル予防」	15名
5月	「健康吹き矢」	16名
6月	「段ボールで作るコースター」	15名
7月	「けんこう体操」	14名
8月	「スマホ教室」	19名
9月	「椅子に座ってできるヨガ」	16名
10月	「補聴器はじめの一步」	22名
11月	「笑いヨガとストレッチ」	19名
12月	「クリスマス会」	20名
1月	「みんなでポッチャ」	19名
2月	「みんなでポッチャ」	18名
3月	「椅子に座ってできるヨガ」	21名

(4) 広報活動

毎月1回「かみすな通信」を発行している。相談センターのPRや大空カフェの活動報告、地域のサークル活動を掲載した。地域の情報発信として団地内や上砂会館に掲示した。その他に郵便局、近隣医院、中華料理店、給食センターにも掲示。福祉相談センターの地域への周知活動として独自のチラシを作り、イベント開催時に来場者に配布。高齢者に有用な情報を提供。

(5) 実績報告

「大空カフェ」が定着し市報に掲載すると直ちに定員が埋まる。定例の大空カフェ以外に小規模の集まりを主催し、地域の人的ネットワークの構築に努めた。独居引き籠り高齢者の発見し、社会参加を回復させることの重要性をこのメンバー間で共有。地域の人々が共助の輪を広げていくことを推進。その触媒となる。

2. 居宅介護支援事業所

(1) 利用実績件数

令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用者数	48	51	49	50	49	47	48	37	35	40	43	49

*11～1月はケアマネが1名減状態。

(2) 要介護度別実数

令和6年3月	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
利用者数	0	4	4	16	9	7	7	2

(3) 実績報告

10月より職員が1名減り2名体制となる。令和6年2月から1名増員し件数の回復を図った。福祉相談センターとの兼務であり、人員が少ないため居宅として多くのケースを持つことが難しい面もあるが、業務効率化を進めケアマネを必要としている高齢者を一人でも多く救うことを心掛けた。

また、当相談センターで介護申請した方の担当も積極的に受けれるように調整している。

3. 地域密着型通所介護

(1) 利用実績件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月定員	300	345	330	315	345	315	330	330	315	300	315	315
営業日数	20	23	22	21	23	21	22	22	21	20	20	23
利用延べ人数	212	296	255	248	235	227	251	242	233	227	236	236
稼働率	71	86	77	79	68	72	76	73	74	76	75	75
1日平均人数	10.6	12.8	11.5	11.8	10.2	10.8	11.4	11	11.1	11.4	11.2	11.2

(2) 活動内容

- ・パワーリハビリ(3機種)
- ・トレッドミル
- ・体力測定
- ・TV体操
- ・エアロサイクル
- ・タニタ体組成計
- ・個別トレーニング(グリップ・チューブ・踏竹・平行棒等)
- ・ボッチャ
- ・季節の製作活動

(3) 実績報告

ご利用者の目的や体力、その日の体調を考えた運動メニューの提供ができるようになってきた。皆さんで励まし合いながら運動をして頂くことで張り合いを高めることができた。体組成計や体力測定を定期的実施しご利用者の自覚を促している。脳トレにつながるレクリエーション、さらに音楽を活用した活動を取り入れた。

4. 認知症対応型通所介護

(1) 利用実績件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月定員	200	230	220	210	230	210	220	220	210	200	210	210
営業日数	20	23	22	21	23	21	22	22	21	20	20	23
利用延べ人数	48	62	61	63	99	92	99	101	101	99	112	128
稼働率	24	27	28	30	43	44	45	46	48	50	53	66
1日平均人数	2.4	2.6	2.7	3	4.3	4.4	4.5	4.6	4.8	5	5.3	6.6

(2) 活動内容

- ・パワーリハビリ(3機種)
- ・TV体操
- ・個別トレーニング(グリップ・チューブ・踏竹・平行棒等)
- ・季節の制作活動
- ・脳トレ(パズル・シナプソロジー等)
- ・トレッドミル
- ・エアロサイクル
- ・ボッチャ
- ・回想法
- ・体力測定
- ・タニタ体組成計

(3) 実績報告

認知症デイでも運動をメインに回想法や脳トレ等も実施。送迎時の居宅内介助のサービスによりデイに通うことが困難になってきた高齢者にデイに通ってもらえることができ、この効用の理解がケアマネやご家族に広がり、ご利用者の増加につながる。認知症をもつご利用者は体力の低下が起りやすく、体調維持に注力した。

VII 社会参加事業報告

1. シニア雇用事業

地域の元気な高齢者が活躍できる場をつくり、地域の活性化を図ることを目的に「シニア雇用事業」を行っています。

業 務	人 数
調 理	2 名
送 迎	3 名
清 掃	2 名

VIII 設備管理状況

委託業務名	委託先	委託業務内容
警備	(株)セノン	夜間及び休日の警備
自家用電気工作物保安管理業務	川本電気管理事務所	電気設備点検
清掃業務	須田ビルメンテナンス	床清掃・窓ガラス清掃
受水槽清掃	須田ビルメンテナンス	受水槽清掃
消防用設備保守点検	(株)消防弘済会	消防用設備点検
防火対象物定期点検	(株)消防弘済会	防火対象物点検
防火設備定期点検	(株)消防弘済会	防火設備点検
空調設備保守点検	(株)アイサービス	空調設備点検・清掃
建築設備定期検査	(株)アイサービス	建築設備点検
植木剪定業務	シルバー人材センター	植木剪定・除草作業
簡易専用水道検査	東京顕微鏡院	水道検査
ごみ処理	高根商事(株)	事業所ごみ処理

令和5年度事業報告書

就業促進プログラム



担当者 川越 悟



東京都介護職員就業促進事業

この事業は、介護業務への就労を希望する者を介護施設等で雇用しながら介護職員初任者研修資格や実務者研修の取得を支援することで、質の高い介護人材の確保及び育成を図ることを目的としております。

当法人では、8名を採用しました。

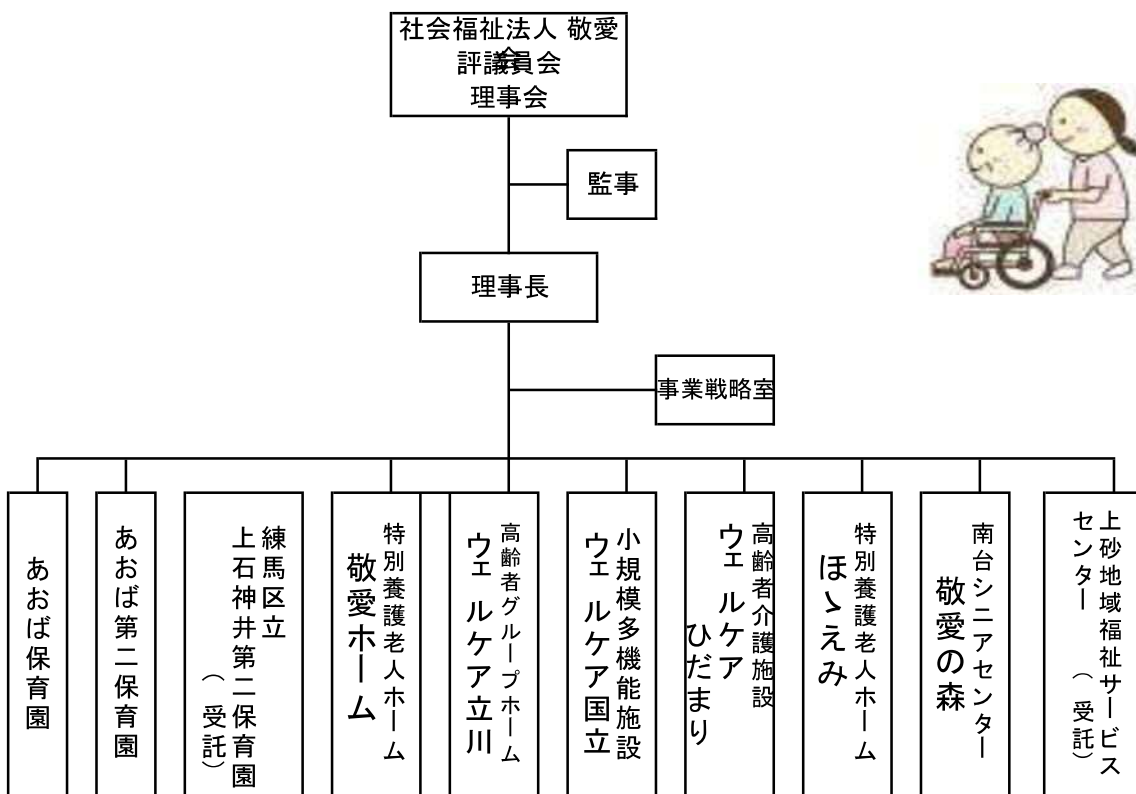
I 採用状況

施設名	委託契約期間(6ヶ月上限)	採用	資格取得者	継続雇用
敬愛ホーム	R5年5月～R5年11月	1名	1名	0名
ウェルケア立川	R5年8月～R6年1月	1名	1名	1名
ウェルケア国立	R5年11月～R6年1月	1名	1名	1名
敬愛の森	R5年6月～R6年1月	5名	5名	4名
合計		8名	8名	6名

II 研修状況

	内 容
各事業所において、概ね月2～3回、1～2時間程度、内部研修を実施。個別や集団での内部研修となっています。	倫理、法令遵守、利用者の状態把握等、排泄・入浴・食事介助・移動・移乗動作等介護技術、調理・栄養管理、コミュニケーション、PCの操作、記録、緊急時の対応、衛生管理、バイタルサイン、災害時の対応、感染症、事故防止・ヒヤリハット、レクリエーション、認知症ケア、口腔ケア、送迎介助等

社会福祉法人敬愛会 組織図



社会福祉法人敬愛会で働く私たちは次のことを誓います。

- (1) 私たちは、ご利用者の皆様を人生の先輩として尊敬の心で接します。
- (2) 私たちは、ご利用者の皆様にいつも笑顔と優しい心で接します。
- (3) 私たちは、ご利用者の皆様と同じ屋根の下で生活する仲間です。
生きがいや楽しみを一緒に見つけるよう努めます。
- (4) 私たちは、ご利用者の皆様のペースに合わせて行動します。
- (5) 私たちは、ご利用者の皆様の、生活の「質」の向上のために、
頭を使い、体を使います。

職 員 一 同



社会福祉法人敬愛会

介護施設 <https://keiaikai.org>

特別養護老人ホーム 敬愛ホーム

〒190-0032立川市上砂町2-14-1

電話042-537-5637

Fax:042-535-7200

e-mail:home@keiaikai.org

高齢者グループホーム ウェルケア立川

〒190-0032立川市上砂町3-4-26

電話042-537-1255

Fax:042-537-1259

e-mail:info@well-care.org

小規模多機能施設 ウェルケア国立

〒186-0004国立市中2-13-57

電話042-580-2238

Fax:042-577-1089

e-mail:front@well-care.org

高齢者介護施設 ウェルケアひだまり

〒190-0032立川市上砂町3-36-14

電話042-534-9966

Fax:042-534-9967

e-mail:hidamari@well-care.org

特別養護老人ホーム ほゝえみ

〒190-0032立川市上砂町2-3-10

電話042-537-7005

Fax:042-537-7006

e-mail:hohoemi@keiaikai.org

南台シニアセンター 敬愛の森

〒189-0024東村山市富士見町1-14-3

電話042-306-3199

Fax:042-306-3198

e-mail:mori@keiaikai.org

上砂地域福祉サービスセンター

〒190-0032立川市上砂町1-13-1 電話042-536-7181

Fax042-536-7182

e-mail:kamisuna@keiaikai.org